

「神戸マラソン 2025」
インバウンド調査報告書

KOBE
MARATHON
2025.11.16

2026年1月

流通科学大学 スポーツ&イベントマネジメント研究室

神戸マラソン実行委員会事務局

目次

I. 調査概要	1
調査結果の要約	4
II. 調査結果	8
属性	8
参加形態	12
参加者情報	16
観光状況	18
大会参加の支出	19
Push 要因（参加誘因）	20
Pull 要因（魅力誘因）	21
ディスティネーションイメージ	22
満足度・快感情	22
行動意図	23
III. 国籍別の比較	24
IV. 「神戸マラソン 2024」と「神戸マラソン 2025」の比較	31
V. 「神戸マラソン 2025」に関する意見（自由記述）	35

I. 調査概要

1. 調査目的

本調査の目的は、「神戸マラソン 2025」に参加した外国人ランナーを対象に、(1)「神戸マラソン 2025」における属性、参加形態、参加者情報、及び観光状況を明らかにすること、(2)「神戸マラソン 2025」における大会参加の支出、Push 要因（参加誘因）、Pull 要因（魅力誘因）、ディステネーションイメージ、満足度・快感情、及び行動意図を明らかにすること、(3) 国籍別に情報入手経路、日本へ入国した最初の空港、日本から出発する最後の空港、Push 要因（参加誘因）、Pull 要因（魅力誘因）、ディステネーションイメージ、満足度・快感情、及び行動意図を比較すること、(4)「神戸マラソン 2024」と「神戸マラソン 2025」における Push 要因（参加誘因）、Pull 要因（魅力誘因）、ディステネーションイメージ、満足度・快感情、及び行動意図の比較を行うことであった。

2. 研究方法

調査大会	: 「神戸マラソン 2025」
調査対象者	: 「神戸マラソン 2025」に参加した外国人ランナー
調査日	: 2025 年 11 月 20 日（水）～2025 年 12 月 4 日（木）
調査方法	: インターネット調査 JTB Sports Station と RUNNET GLOBAL から一斉送信された電子メールに、調査趣旨及びオンライン調査ウェブページの URL リンクを記載し、外国人ランナーへアンケートの回答を依頼した。オンライン調査のウェブページ作成には、Google フォームを使用した。
調査言語	: 英語、繁体字、韓国語（3 言語）
調査項目及び尺度	: 次頁一覧表を参照
回収数	: 409 票
有効回答数	: 380 票（有効回答率：92.9%）
分析方法	: 外国人ランナー全体の傾向を把握するために単純集計を行い、国籍別（香港、台湾、韓国、その他）の比較には一元配置分散分析、多重比較を用いた。また、「神戸マラソン 2024」と「神戸マラソン 2025」を比較するために <i>t</i> 検定を実施した。なお、自由記述については KJ 法を用いて分類した。

表1 調査項目、操作定義、及び尺度

調査項目	操作定義	尺度	
属性	性別	外国人ランナーの性別	1.男性 2.女性 3.その他 4.答えたくない
	年齢	外国人ランナーの年齢	実数
	婚姻	外国人ランナーの婚姻	1.既婚 2.未婚 3.その他
	国籍	外国人ランナーの国籍	1.香港 2.台湾 3.中国 4.韓国 5.シンガポール 6.アメリカ合衆国 7.その他
	居住地	外国人ランナーの居住地	1.香港 2.台湾 3.中国 4.韓国 5.シンガポール 6.アメリカ合衆国 7.その他
	職業	外国人ランナーの職業	1.会社員 2.公務員 3.派遣・契約社員 4.自営業 5.パートタイム 6.専業主婦・主夫 7.無職 8.その他
	個人年収	外国人ランナーの年収	1.～\$30,000 2.\$30,001～\$70,000 3.\$70,001～\$100,000 4.\$100,001～
参加形態	同伴者	外国人ランナーの大会への同伴者	1.単独 2.家族・親族 3.スポーツクラブ・同好会の仲間 4.職場の同僚 5.その他
	参加合計人数	外国人ランナーの大会へ同伴した参加合計人数 (自身含む)	実数
	日本訪問回数	外国人ランナーの日本への訪問回数	1.1回 2.2回 3.3回 4.4回 5.5回 6.6回 7.7回 8.8回 9.9回 10.10回以上
	日本滞在日数	外国人ランナーの日本滞在日数	1.1日 2.2日 3.3日 4.4日 5.5日 6.6日 7.7日 8.8日 9.9日 10.10日以上
	神戸滞在日数	外国人ランナーの神戸滞在日数	1.1日 2.2日 3.3日 4.4日 5.5日 6.6日 7.7日 8.8日 9.9日 10.10日以上
	入国空港	外国人ランナーの日本へ入国した最初の空港	1.神戸空港 2.関西国際空港 3.東京国際空港(羽田) 4.成田国際空港 5.高松空港 6.松山空港 7.広島空港 8.福岡空港 9.大阪国際空港(伊丹) 10.中部国際空港 (セントレア・名古屋) 11.その他
	出発空港	外国人ランナーの日本から出発する最後の空港	1.神戸空港 2.関西国際空港 3.東京国際空港(羽田) 4.成田国際空港 5.高松空港 6.松山空港 7.広島空港 8.福岡空港 9.大阪国際空港(伊丹) 10.中部国際空港 (セントレア・名古屋) 11.その他
参加者情報	参加回数	外国人ランナーの過去の神戸マラソン参加回数 (今大会含む)	実数
	情報入手経路	外国人ランナーの神戸マラソン参加に関する情報の 入手経路	1.神戸マラソン公式HP 2.神戸マラソン公式Instagram 3.神戸マラソン公式X 4.神戸マラソン公式Facebook 5.神戸マラソン公式YouTube 6.友人・知人・家族の口コミ 7.RUNNET GLOBAL 8.JTB Sports Station 9.ランニングインフルエンサー 10.ディスタンス・ランニング 11.台湾桃園市によるPR 12.済州国際観光マラソン祭りのブース 13.香港旅行博(ITE)のPRブース 14.韓国旅行博のPRブース 15.その他
	フィニッシュタイム	外国人ランナーの神戸マラソンのフィニッシュタイム	1.3時間未満 2.3時間以上4時間未満 3.4時間以上5時間未満 4.5時間以上6時間未満 5.6時間以上 7.その他(途中リタイア等)
観光状況	神戸市内観光	外国人ランナーの神戸マラソン参加に伴う参加者の 神戸市内観光の有無	1.観光した 2.観光しなかった
	観光訪問先	外国人ランナーの神戸マラソンにおける旅行予定先	1.北野(異人館) 2.南京町 3.三宮センター街・旧居留地 4.六甲山 5.有馬温泉 6.明石海峡大橋 7.ハーバーランド・神戸ベイクルーズ 8.須磨浦公園 9.神戸須磨シーワールド 10.若松公園(鉄人28号) 11.その他
大会参加の支出	外国人ランナーの神戸マラソン参加に要する交通費、 宿泊費、飲食費、おみやげ代、その他(観光費など)	実数	
Push要因(参加誘因)	外国人ランナーのPush要因に関する24項目を5段階で それぞれ点数化し、1～5点に点数化	1.全く当てはまらない 2.当てはまらない 3.どちらでもない 4.当てはまる 5.非常に当てはまる	
Pull要因(魅力誘因)	外国人ランナーのPull要因に関する14項目を5段階で それぞれ点数化し、1～5点に点数化	1.全く当てはまらない 2.当てはまらない 3.どちらでもない 4.当てはまる 5.非常に当てはまる	
ディステネーションイメージ	外国人ランナーの神戸に対するディステネーションイメ ージに関する5項目を5段階でそれぞれ点数化し、1～5点 に点数化	1.全く当てはまらない 2.当てはまらない 3.どちらでもない 4.当てはまる 5.非常に当てはまる	
満足度・快感情	外国人ランナーの満足度・快感情に関する4項目を5段 階でそれぞれ点数化し、1～5点に点数化	1.全く当てはまらない 2.当てはまらない 3.どちらでもない 4.当てはまる 5.非常に当てはまる	
行動意図	外国人ランナーの行動意図に関する6項目を5段階で それぞれ点数化し、1～5点に点数化	1.全く当てはまらない 2.当てはまらない 3.どちらでもない 4.当てはまる 5.非常に当てはまる	
感想	外国人ランナーの神戸マラソン全体に関しての感想	自由記述	

3. 大会の概要

日本陸上競技連盟に登録するトップランナーから一般市民ランナーまで幅広いランナーが参加するハーフマラソン大会として開催されてきた「神戸全日本女子ハーフマラソン大会」から、2011年をもって市民参加型のフルマラソン「神戸マラソン」として新たなスタートとなった。「神戸マラソン 2025」においては、過去12大会に引き続き「感謝と友情」を大会テーマとしており、震災以降、手を差し伸べていただいた国内外の人々・地域への感謝の気持ちを表明する大会にしたいという思いが込められている。また、今大会からは、これまでのコースを最大限に活かしつつ、兵庫・神戸の魅力をこれまで以上に体感できるコースへと変更されている。すべてのランナーが共存し、競技レベル、年代を超えて、一人一人のランナーが挑戦し続ける大会、参加する全てのランナーのチャレンジを応援する大会を目指している。

なお、「神戸マラソン 2025」における外国人ランナーの申込者数及び出走者数は、以下の通りである。

表2 外国人ランナーの申込者数及び出走者数

項目	外国人ランナー	神戸マラソン全体
申込者数	2,537人	51,679人
出走者数	2,223人	20,627人

- ※ 「神戸マラソン全体」の申込者数については、国内ランナーの一般抽選対象者と外国人ランナーの総数である。
- ※ 昨年の外国人ランナーの申込者数は1,664人、出走者数は1,440人であったが、本年は申込者数が873人増、出走者数が783人増と、いずれも大幅な増加がみられた。

4. 研究組織

1) プロジェクトチームメンバー

研究代表者：山口 志郎（流通科学大学人間社会学部 教授）

分析協力者：智原 あゆみ（無所属：元・関西学院大学社会学部 非常勤講師）

分析協力企業：関西写真工業株式会社（担当：林 正和）

2) 連絡先

〒651-2188 兵庫県神戸市西区学園西町3丁目1番
流通科学大学人間社会学部人間健康学科
教授 山口 志郎

スポーツ&イベントマネジメント研究室（山口志郎研究室）

Tel：078-796-5017 E-mail：Shiro_Yamaguchi@red.umds.ac.jp

調査結果の要約

1. サンプルの属性について、**男性の割合が約 8 割を占めており**、年代では「**40 代**」が **43.7% (166 人)** と最も多かった。婚姻は「**未婚**」が **57.6% (219 人)** と最も多い。国籍は「**台湾**」が **38.2% (145 人)** と最も多く、次いで「**香港**」が 22.9% (87 人)、「**韓国**」が 20.8% (79 人) であった。居住地は国籍と同様に、「**台湾**」が **37.1% (141 人)** と最も多く、次いで「**香港**」が 25.5% (97 人)、「**韓国**」が 20.8% (79 人) であった。
2. 職業は「**会社員**」が **66.1% (251 人)** と最も多く、次いで「**自営業**」が 13.4% (51 人) であった。個人年収は「**\$30,000～\$70,000**」が **42.1% (160 人)** と最も多く、次いで「**\$100,001～**」が 21.8% (83 人) であった。
3. 同伴者は「**単独**」が **43.7% (166 人)** と最も多く、次いで「**スポーツクラブ・同好会の仲間**」が 28.7% (109 人) であった。自身を含めた参加合計人数は「**1 人**」が **43.7% (166 人)** と最も多く、次いで「**2 人**」が 21.3% (81 人) であり、平均参加合計人数は 4.9 人であった。
4. **日本訪問回数は「10 回以上」が 49.2% (187 人) と最も多く**、次いで「**8 回**」が 8.2% (31 人) であり、平均日本訪問回数は 11.9 回であった。日本滞在日数は「**5 日**」が **25.3% (96 人)** と最も多く、次いで「**4 日**」が 19.5% (74 人) であり、平均日本滞在日数は 5.9 日であった。神戸滞在日数は「**3 日**」が **25.3% (96 人)** と最も多く、次いで「**4 日**」が 24.7% (94 人) であり、平均神戸滞在日数は 3.6 日であった。
5. 日本へ入国した最初の空港は、「**関西国際空港**」が **83.4% (317 人)** と最も多く、次いで「**神戸空港**」が 11.6% (44 人) であった。日本から出発する最後の空港は、入国した最初の空港と同様に、「**関西国際空港**」が **83.4% (317 人)** と最も多く、次いで「**神戸空港**」が 11.6% (44 人) であった。
6. 参加回数は「**1 回目：初参加**」が **79.5% (302 人)** と最も多く、「**2 回目**」が 15.5% (59 人) であり、平均参加回数は 1.3 回であった。情報入手経路は「**神戸マラソン公式 HP**」が **194 人と最も多く**、次いで「**友人・知人・家族の口コミ**」が 152 人であった。フィニッシュタイムは「**4 時間以上 5 時間未満**」が **36.1% (137 人)** と最も多く、次いで「**3 時間以上 4 時間未満**」が 34.7% (132 人) であった。
7. 神戸市内観光は「**観光した**」が **86.6% (329 人)**、「**観光しなかった**」が 13.4% (51 人) であった。観光訪問先（複数回答）は「**三宮センター街・旧居留地**」が 232 人と最も多く、次いで「**南京町**」が 163 人、「**神戸ハーバーランド・神戸バイクルーズ**」が 135 人であった。

8. 大会参加に伴う支出について、合計支出額は平均で 305,383 円であった。性別でみると、女性は男性に比べて「交通費（女性：65,328 円）」、「宿泊費（女性：87,633 円）」、「おみやげ代（女性：53,096 円）」の支出が多く、対して男性は女性に比べ、「その他（観光費など）（88,201 円）」の支出が多かった。居住地別にみると、合計支出額は「その他」が 359,600 円と最も高く、次いで「台湾」が 356,053 円、「香港」が 301,323 円、「韓国」が 178,919 円であった。
9. Push 要因について、「非常にあてはまる」「あてはまる」と回答した割合は、「自身の能力の限界に挑戦するため」が 90.5%と最も高く、次いで「精神的にリラックスするため」が 88.2%、「マラソンについて、もっと多くのことを発見するため」が 87.4%であった。一方、「ランニング・インフルエンサーに会うため」は 41.1%、「見知らぬ新しい人と会うため」は 50.5%、「日本人と会うため」は 58.2%と、他の項目と比較して低い値を示した。これらの結果から、外国人ランナーは「神戸マラソンへの参加を通じて、自身の能力の限界に挑戦し、マラソンや自身についての理解を深めながら、精神的にリフレッシュしたい」と考えている。
10. Pull 要因について、「非常にあてはまる」「あてはまる」と回答した割合は、「イベント開催地までの旅行が容易である」が 91.6%と最も高く、次いで「フルマラソンであるため（イベントのタイプ）」が 90.8%、「イベントの開催される場所である」が 85.3%であった。一方、「ランニング・インフルエンサーである」は 41.8%、「イベントの参加費用である」は 44.2%、「阪神淡路大震災である」は 58.9%と、他の項目と比較して低い値を示した。これらの結果から、外国人ランナーは「神戸マラソンがフルマラソンであり、開催地までのアクセスが良く、開催都市である神戸自体が魅力的である」と認識している。
11. ディステーションイメージについて、「非常にあてはまる」「あてはまる」と回答した割合は、「神戸は安全な都市である」が 94.7%と最も高く、次いで「神戸の人々は親しみやすい」が 94.2%、「神戸には美しい自然がある」が 92.4%であった。これらの結果から、外国人ランナーは「神戸は安全で、人々が親しみやすく、自然環境にも恵まれた魅力的な都市」であると考えている。
12. 満足度・快感情について、「非常にあてはまる」「あてはまる」と回答した割合は、「神戸マラソンのサービスに満足した」が 95.8%と最も高く、次いで「神戸マラソンのレースに満足した」が 94.4%、「神戸マラソンは面白かった」が 93.7%、「神戸マラソンは楽しかった」が 93.4%であった。これらの結果から、外国人ランナーは「神戸マラソンのサービスやレースに満足し、大会自体が面白く、楽しい経験であった」と認識している。
13. 行動意図について、「非常にあてはまる」「あてはまる」と回答した割合は、「神戸への訪問を家族や友人に勧めたい」が 93.5%と最も高く、次いで「神戸を再び訪れたい」が 92.6%、「神戸マラソンへ

の参加を家族や友人に勧めたい」が 90.8%であった。これらの結果から、外国人ランナーは「神戸マラソンへの参加を家族や友人に勧めながら、神戸を再び訪問したい、神戸への訪問を家族や友人に推奨したい」と考えている。

14. 国籍別に情報入手経路をみると、「香港」「台湾」「その他」に関しては、「神戸マラソン公式 Instagram」が最も多い。一方で、「韓国」では「Run Japan」が最も多い。このことから、国籍ごとに主要な情報入手経路が異なっており、プロモーション戦略においては国籍別に媒体を使い分ける必要性が示唆される。
15. 国籍別に日本へ入国した最初の空港を確認すると、「香港」、「台湾」、「韓国」、「その他」に関して、「関西国際空港」が最も多い。2 番目に多い空港では、「香港」が「福岡空港」、「台湾と韓国」が「神戸空港」、「その他」が「成田国際空港」であった。日本から出発する最後の空港をみると、日本へ入国した最初の空港と同様に、「香港」「台湾」「韓国」「その他」に関して、「関西国際空港」が最も多い。2 番目に多い空港では、「香港」と「その他」が「成田国際空港」、「台湾と韓国」が「神戸空港」であった。
16. 国籍別に Push 要因を確認すると、「韓国」は「マラソンに興味があるため」、「マラソンについて、もっと多くのことを発見するため」、「マラソンに関する知識を増やすため」、「自身の身体能力を発揮するため」において、「香港」「台湾」「その他」より有意に高い値を示した。また、「台湾」は「神戸に関する知識を増やすため」、「神戸について、もっと多くのことを発見するため」、「神戸について学ぶため」、「神戸に興味があるため」において「香港」より有意に高い値を示した。さらに、「台湾」は「歴史的史跡および文化遺産を訪れるため」において「香港」および「韓国」より有意に高い値を示した。「その他」は「日本のライフスタイルを経験するため」において「香港」より有意に高い値を示した。一方、「香港」は複数の項目において他の国籍より平均値が低い傾向があった。
17. 国籍別に Pull 要因をみると、「韓国」は「イベント開催地が自宅から近い場所である」において「台湾」より有意に高い値を示した。また、「韓国」は「イベントグッズである」において「香港」「台湾」「その他」より有意に高く、「エキスポの質の高さである」および「フルマラソンである（イベントのタイプ）」において「香港」より有意に高い値を示した。さらに、「韓国」は「やりがいのあるコースである」において「香港」および「その他」より有意に高い値を示した。一方、「台湾」は「イベントの持つ由緒ある歴史がある」、「イベントのテーマ（感謝と友情）である」、「阪神淡路大震災である」、「日本のマラソン発祥の地である」において「香港」より有意に高い値を示し、さらに「ランニング・インフルエンサーである」において「韓国」および「その他」より有意に高い値を示した。
18. 国籍別にディスティネーションイメージを確認すると、「韓国」は「神戸の人々は親しみやすい」において「香港」より有意に高い値を示した。また、「韓国」は「神戸は安全な都市である」においても「香

港」および「台湾」より有意に高い値を示した。一方、「その他」は「神戸は安全な都市である」において「香港」および「台湾」より有意に高い値を示し、「神戸には美しい自然がある」においても「香港」より有意に高い評価を示した。

19. 国籍別に満足度・快感情をみると、「その他」は「神戸マラソンのレースに満足した」および「神戸マラソンのサービスに満足した」において「香港」より有意に高い値を示した。また、「韓国」は「神戸マラソンのサービスに満足した」、「神戸マラソンは楽しかった」、「神戸マラソンは面白かった」において「香港」より有意に高い値を示した。また、「韓国」は「神戸マラソンは楽しかった」および「神戸マラソンは面白かった」において「台湾」より有意に高い値を示した。加えて、「台湾」は「神戸マラソンは面白かった」において「香港」より有意に高い値を示した。
20. 国籍別に行動意図をみると、「韓国」は「神戸マラソンに再び参加したい」および「神戸マラソンへの参加を家族や友人に勧めたい」において「香港」「台湾」「その他」より有意に高い値を示した。また、「韓国」は「神戸を再び訪れたい」においても「香港」「台湾」「その他」より有意に高い値を示した。「韓国」は「ソーシャルメディアを通じて神戸マラソンを他の人々に紹介したい」において「その他」より有意に高い値を示し、「台湾」も同項目において「その他」より有意に高い値を示した。また、「韓国」および「台湾」は「神戸への訪問を家族や友人に勧めたい」において「香港」より有意に高い値を示した。さらに、「台湾」および「韓国」は「ソーシャルメディアを通じて神戸を他の人々に紹介したい」において「香港」および「その他」より有意に高い値を示した。
21. 2024年調査と2025年調査を比較すると、Push 要因は全体として大きな変化はみられなかった。Pull 要因は、「イベント開催地までの旅行が容易である」、「イベント開催地が自宅から近い場所である」、「イベントグッズである」、「エキスポの質の高さである」、「やりがいのあるコースである」といった項目において、2025年の方が有意に高い値を示した。また、ディスティネーションイメージは、すべての項目において2024年と2025年の間で有意な差は認められなかった。満足度・快感情は、「神戸マラソンのサービスに満足した」において2025年の方が有意に高い値を示した。一方、その他の項目については有意な差は認められなかった。行動意図は、「神戸マラソンに再び参加したい」、「神戸マラソンへの参加を家族や友人に勧めたい」、「神戸を再び訪れたい」、「神戸への訪問を家族や友人に勧めたい」といった項目において、2025年の方が有意に高い値を示した。
22. 感想・要望（自由記述）については、満足に関する意見が224件、不満足・要望に関する意見が61件寄せられた。具体的には、満足群では「総合満足」が60件、「大会雰囲気」が35件、「大会運営評価」が34件の順であった。不満足・要望群では、「コース環境・走行条件」が15件、「ゴール後オペレーション」が12件、「エイドステーション」が9件の順であった。

II. 調査結果

属性：性別、年代、婚姻、国籍、居住地、職業、個人年収

図 1 には、インバウンド調査における回答者の性別を示している。「男性」が 80.7%（306 人）、「女性」が 19.3%（73 人）となっており、男性の割合が約 8 割を占めた。

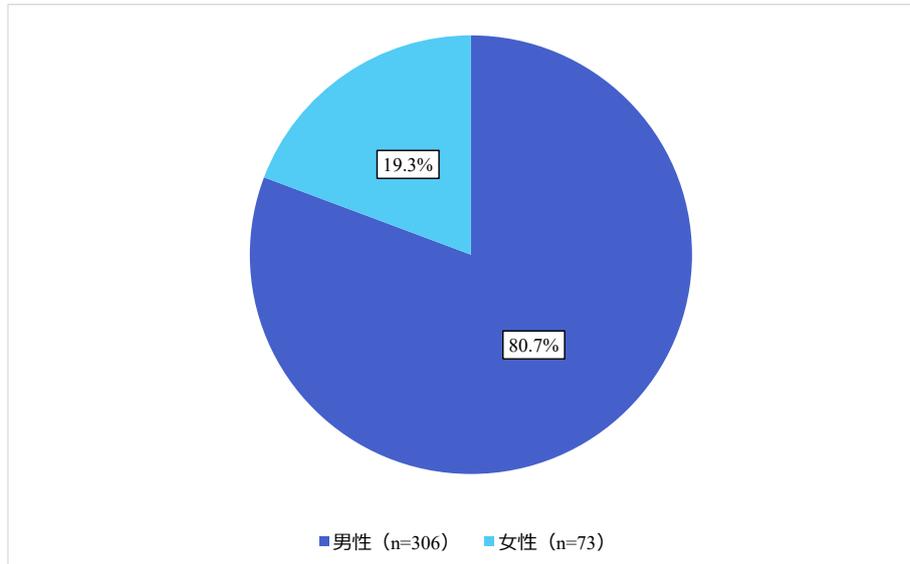


図 1 性別（サンプル全体）

図 2 には、インバウンド調査における回答者の年代を示している。「40 代」が 43.7%（166 人）と最も多く、次いで「50 代」が 25.3%（96 人）、「30 代」が 23.7%（90 人）であった。平均年齢は 44.6 歳であった。

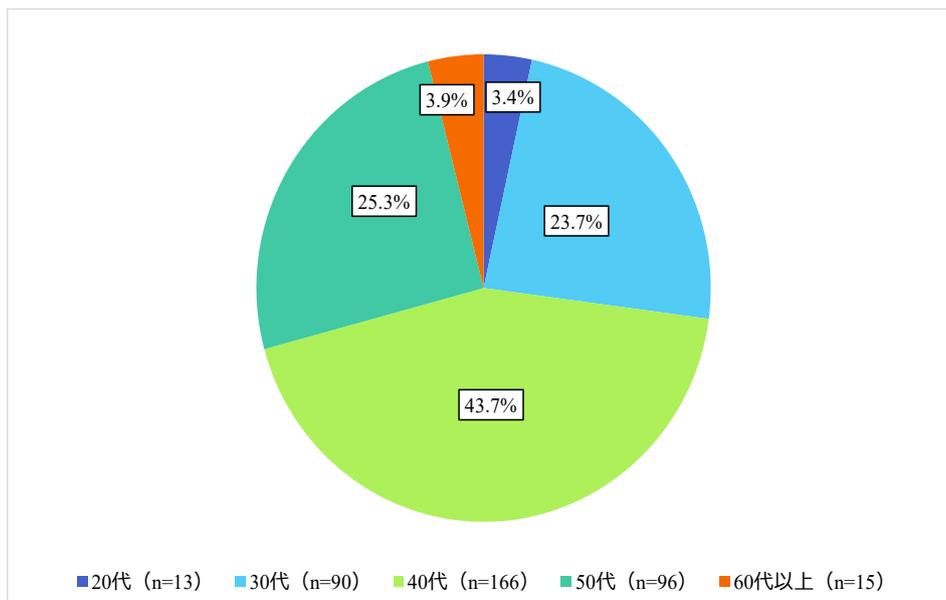


図 2 年代（サンプル全体）

図3には、インバウンド調査における回答者の婚姻を示している。「未婚」が57.6%（219人）と最も多く、次いで「既婚」が39.5%（150人）、「その他」が2.9%（11人）であった。

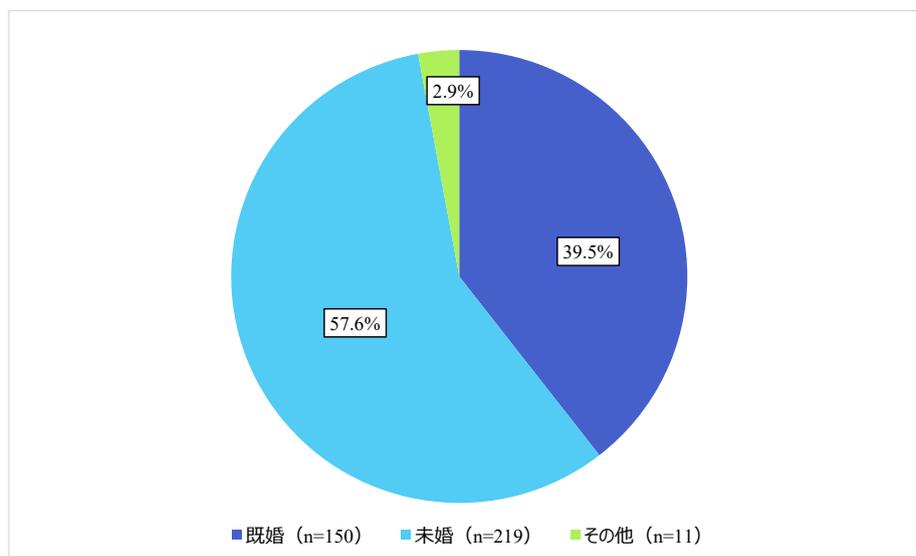


図3 婚姻（サンプル全体）

図4には、インバウンド調査における回答者の国籍を示している。「台湾」が38.2%（145人）と最も多く、次いで「香港」が22.9%（87人）、「韓国」が20.8%（79人）であった。

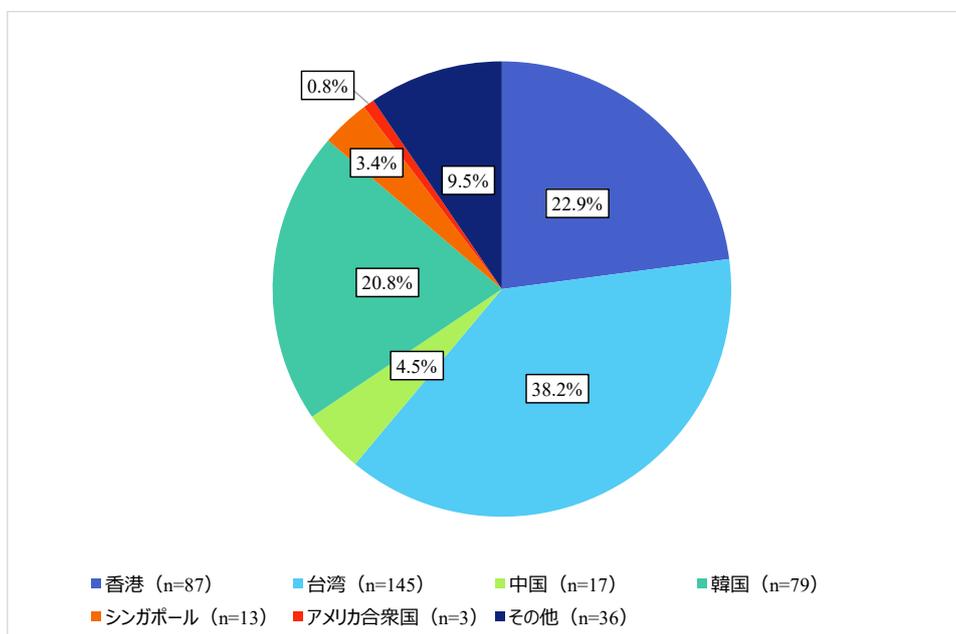


図4 国籍（サンプル全体）

【その他の回答例：2人以上の回答を列挙】

フィリピン、ドイツ、タイ、マレーシア、オーストラリア

図5には、インバウンド調査における回答者の居住地を示している。「台湾」が37.1%（141人）と最も多く、次いで「香港」が25.5%（97人）、「韓国」が20.8%（79人）であった。

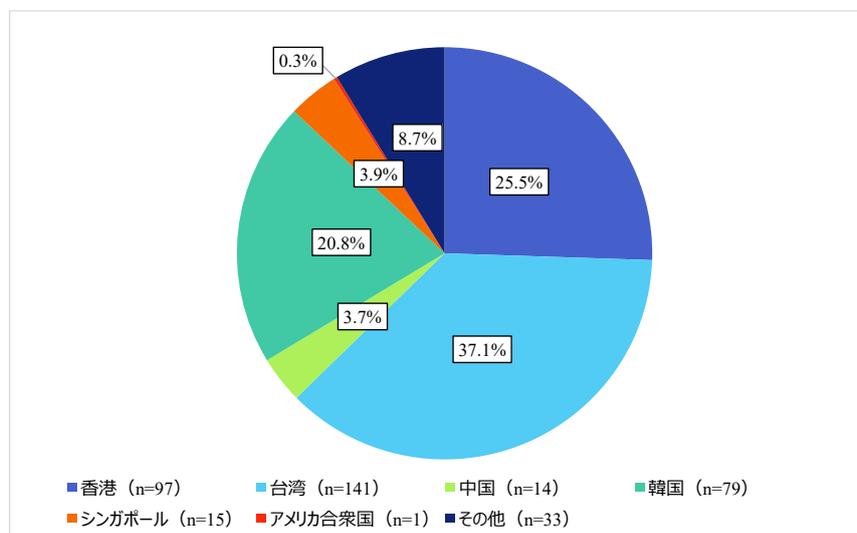


図5 居住地（サンプル全体）

【その他の回答例：2人以上の回答を列挙】

タイ、マレーシア、フィリピン、イギリス、ドイツ、オーストラリア、カナダ、インドネシア

図6には、インバウンド調査における回答者の職業を示している。「会社員」が66.1%（251人）と最も多く、次いで「自営業」が13.4%（51人）、「公務員」が11.8%（45人）であった。

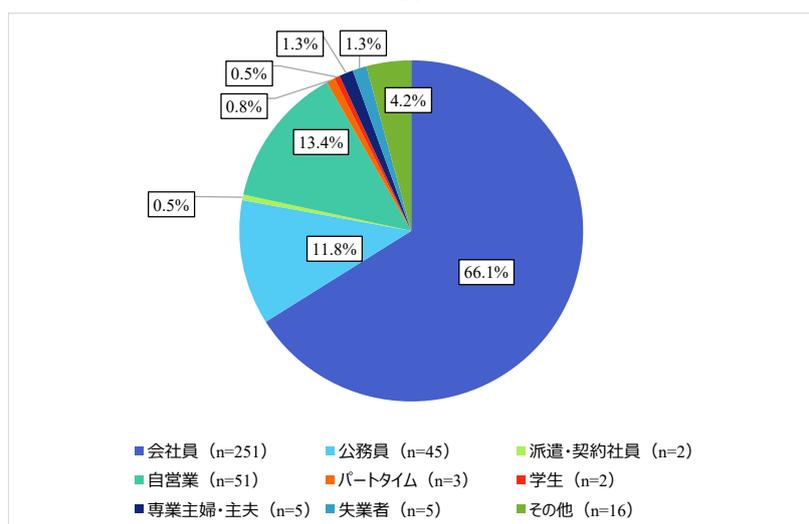


図6 職業（サンプル全体）

【その他の回答例：2人以上の回答を列挙】

医師

図7には、インバウンド調査における回答者の個人年収を示している。「\$30,000～\$70,000」が **42.1% (160人)** と最も多く、次いで「\$100,001～」が 21.8% (83人)、「\$70,001～\$100,000」が 19.7% (75人)、「～\$30,000」が 16.3% (62人)であった。

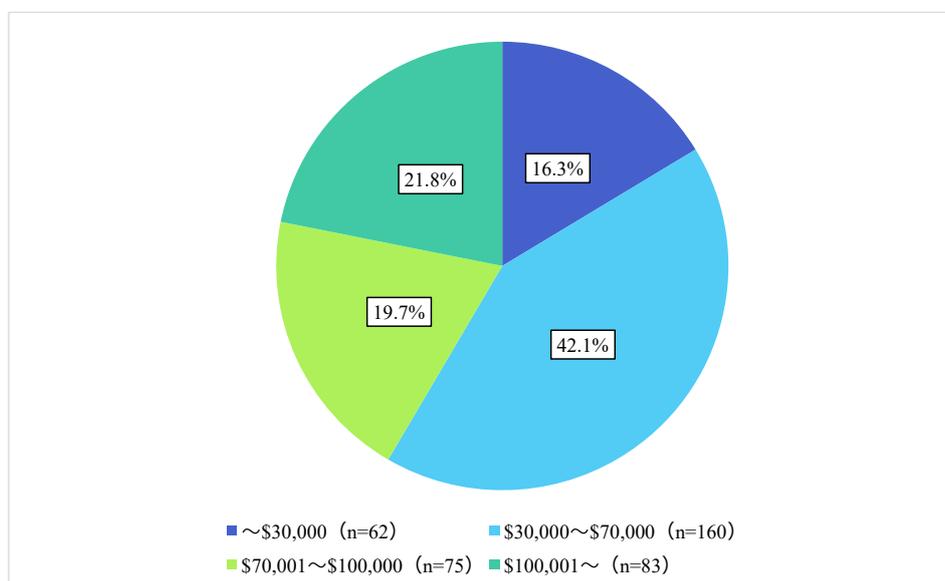


図7 個人年収 (サンプル全体)

参加形態：同伴者、参加合計人数、日本訪問回数、日本滞在日数、神戸滞在日数、入国・出国した空港

図 8 には、インバウンド調査における回答者の同伴者を示している。「単独」が 43.7% (166 人) と最も多く、次いで「スポーツクラブ・同好会の仲間」が 28.7% (109 人)、「家族・親戚」が 17.9% (68 人)、「職場の同僚」が 5.3% (20 人) であった。

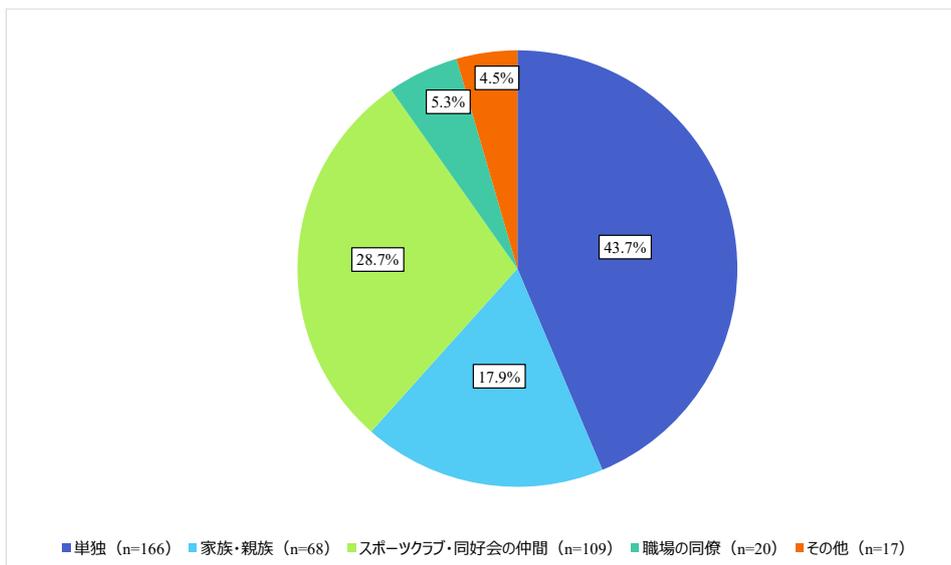


図 8 同伴者 (サンプル全体)

図 9 には、インバウンド調査における回答者の参加合計人数を示している。「1 人」が 43.7% (166 人) と最も多く、次いで「2 人」が 21.3% (81 人)、「3 人」が 9.2% (35 人)、「10 人以上」が 8.4% (32 人)、「4 人」が 8.2% (31 人) であった。平均参加合計人数は 4.9 人であった。

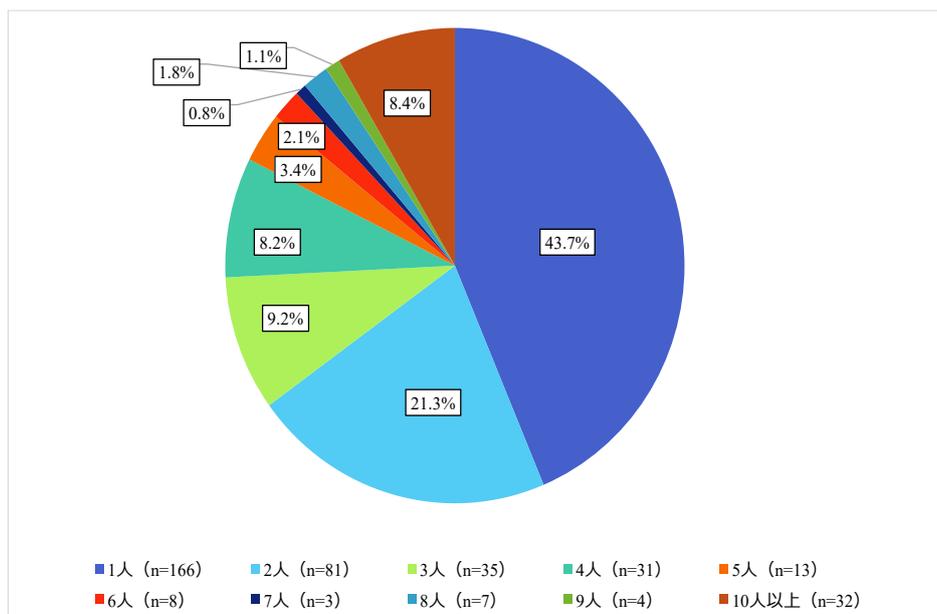


図 9 参加合計人数 (サンプル全体)

図 10 には、インバウンド調査における回答者の日本訪問回数を示している。「10 回以上」が 49.2% (187 人) と最も多く、次いで「8 回」が 8.2% (31 人)、「4 回」と「5 回」が 7.1% (27 人)、「6 回」が 6.6% (25 人)、「7 回」が 5.5% (21 人) であった。平均日本訪問回数は 11.9 回であった。

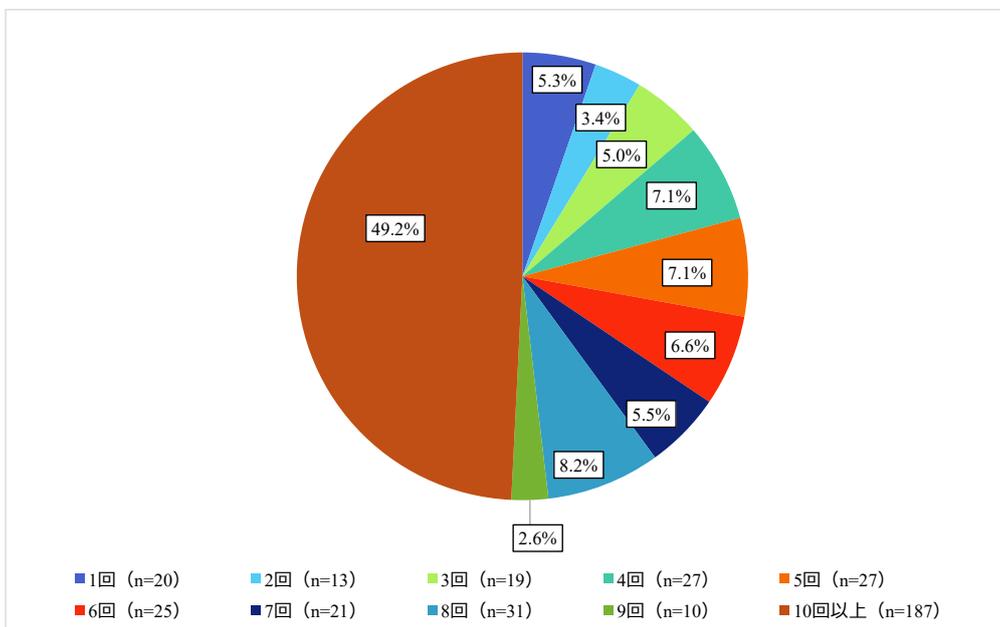


図 10 日本訪問回数 (サンプル全体)

図 11 には、インバウンド調査における回答者の日本滞在日数を示している。「5 日」が 25.3% (96 人) と最も多く、次いで「4 日」が 19.5% (74 人)、「6 日」が 15.8% (60 人)、「3 日」が 10.0% (38 人)、「10 日以上」が 9.7% (37 人) であった。平均日本滞在日数は 5.9 日であった。

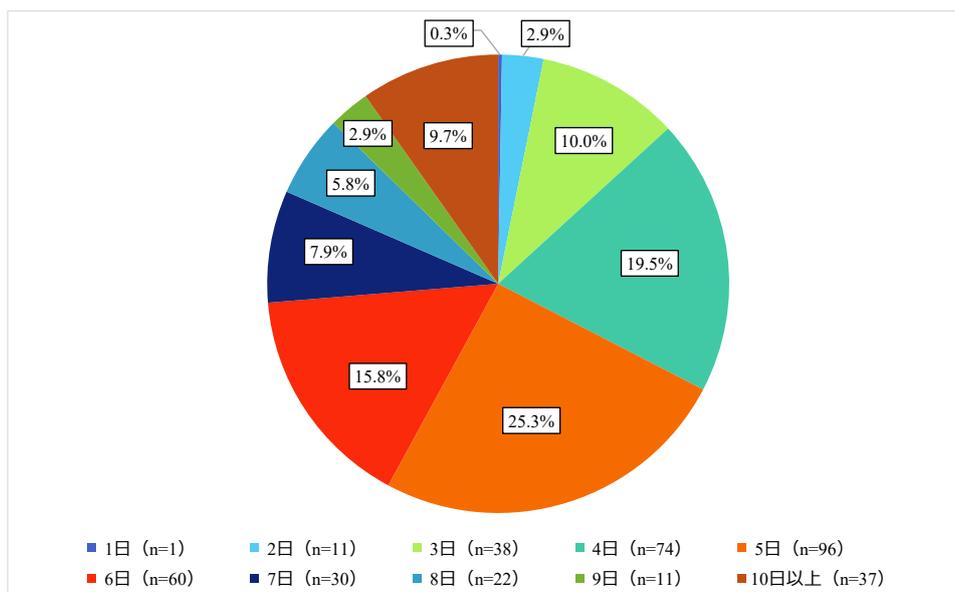


図 11 日本滞在日数 (サンプル全体)

図 12 には、インバウンド調査における回答者の神戸滞在日数を示している。「3 日」が 25.3% (96 人) と最も多く、次いで「4 日」が 24.7% (94 人)、「2 日」が 17.1% (65 人)、「5 日」が 14.7% (56 人)、「6 日」が 6.3% (24 人) であった。平均神戸滞在日数は 3.6 日であった。

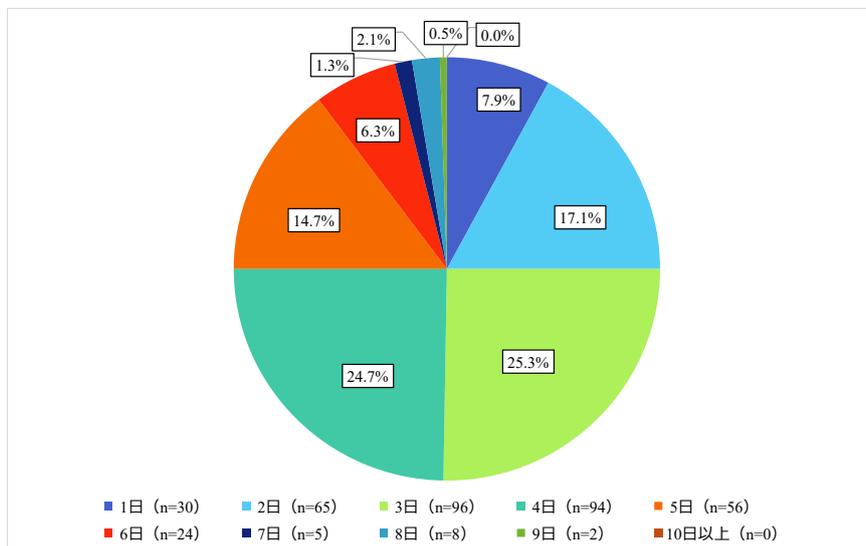


図 12 神戸滞在日数 (サンプル全体)

図 13 には、インバウンド調査における回答者の日本へ入国した最初の空港を示している。「関西国際空港」が 83.4% (317 人) と最も多く、次いで、「神戸空港」が 11.6% (44 人)、「成田国際空港」が 1.8% (7 人) であった。

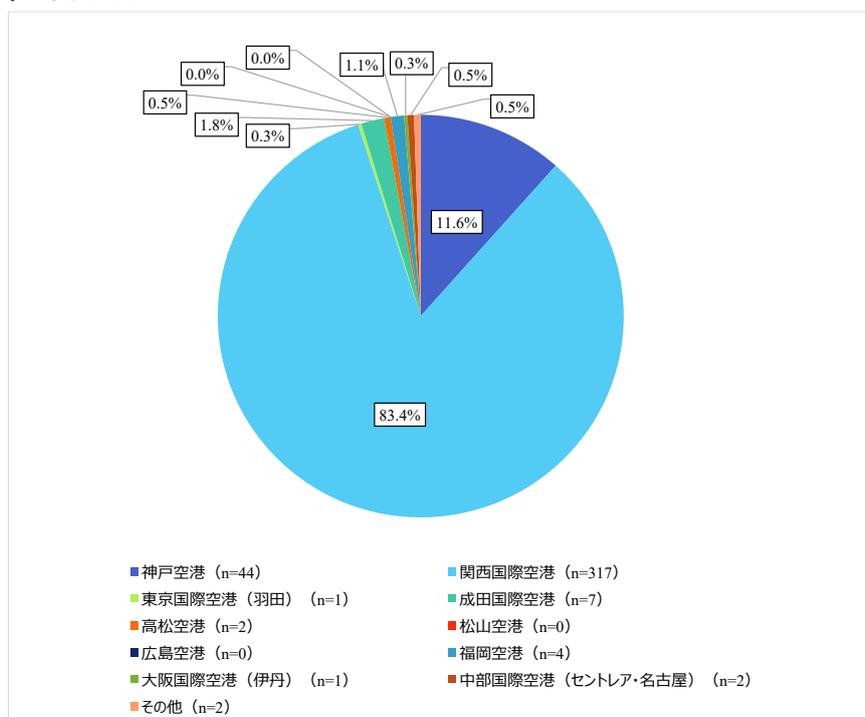


図 13 日本へ入国した最初の空港 (サンプル全体)

図 14 には、インバウンド調査における回答者の日本から出発する最後の空港を示している。「関西国際空港」が **81.8% (311 人)** と最も多く、次いで、「神戸空港」が 12.4% (47 人)、「成田国際空港」が 2.9% (11 人) であった。

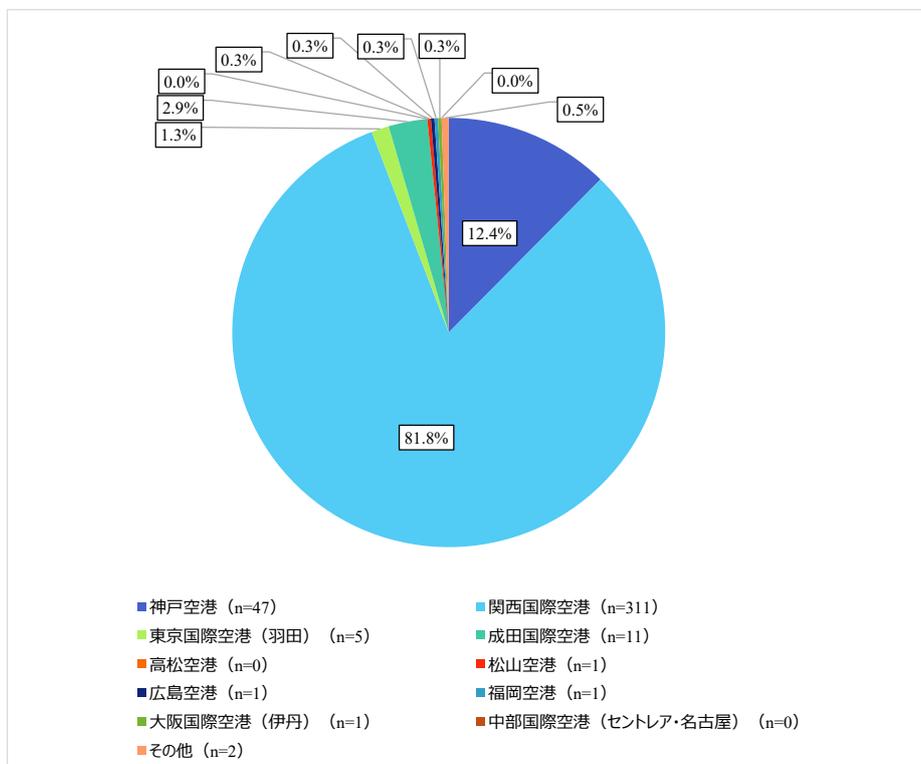


図 14 日本から出発する最後の空港 (サンプル全体)

参加者情報：参加回数、情報入手経路、フィニッシュタイム

図 15 には、インバウンド調査における回答者の参加回数を示している。「1 回目：初参加」が 79.5% (302 人) と最も多く、次いで「2 回目」が 15.5% (59 人)、「3 回目」が 2.1% (8 人)、「6 回以上」が 1.3% (5 人) であった。このことから、2025 年大会における外国人ランナーのリピーターの割合は約 2 割であった。平均参加回数は 1.3 回であった。

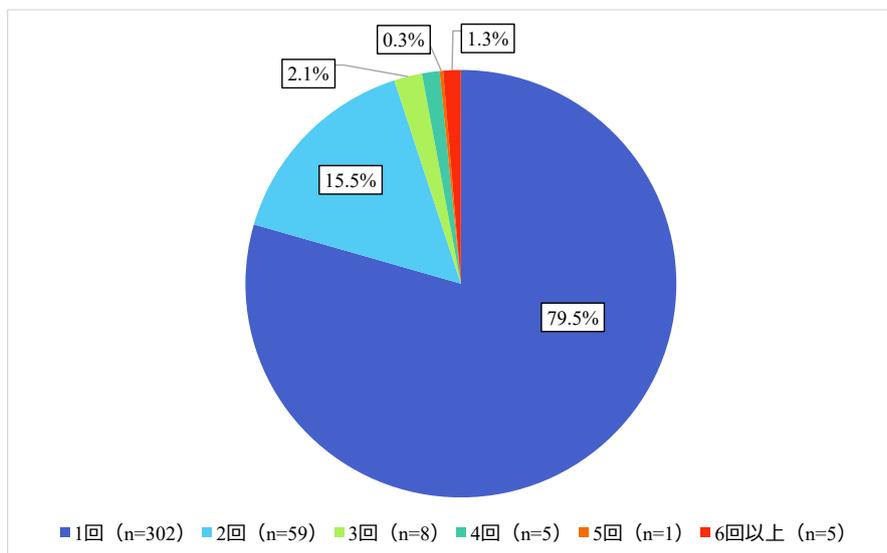


図 15 参加回数 (サンプル全体)

図 16 には、インバウンド調査における回答者の情報入手経路 (複数回答) を示している。「神戸マラソン公式 HP」が 194 人と最も多く、次いで「友人・知人・家族の口コミ」が 152 人、「Run Japan」が 84 人、「JTB Sports Station」が 81 人、「神戸マラソン公式 Instagram」が 78 人であった。

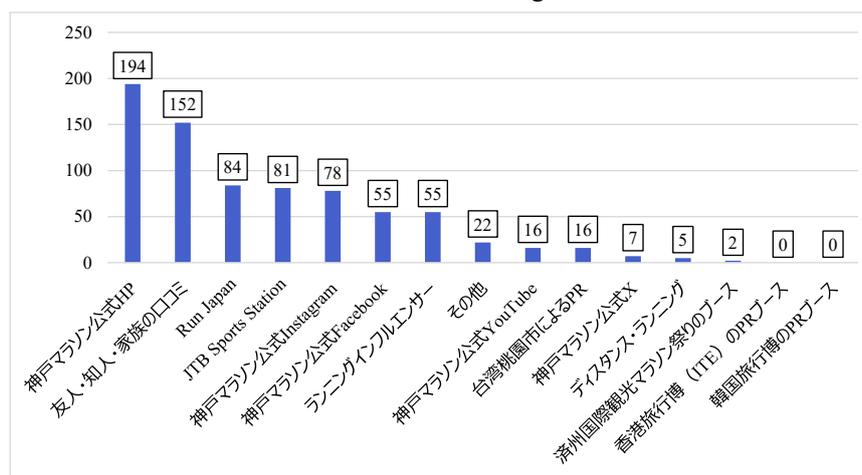


図 16 情報入手経路 (サンプル全体/複数回答)

【その他の回答例：2 人以上の回答を列挙】

シスメックス

図 17 には、インバウンド調査における回答者のフィニッシュタイムを示している。「4 時間以上 5 時間未満」が **36.1% (137 人)** と最も多く、次いで「3 時間以上 4 時間未満」が 34.7% (132 人)、「5 時間以上 6 時間未満」が 20.0% (76 人)、「3 時間未満」が 3.7% (14 人) であった。

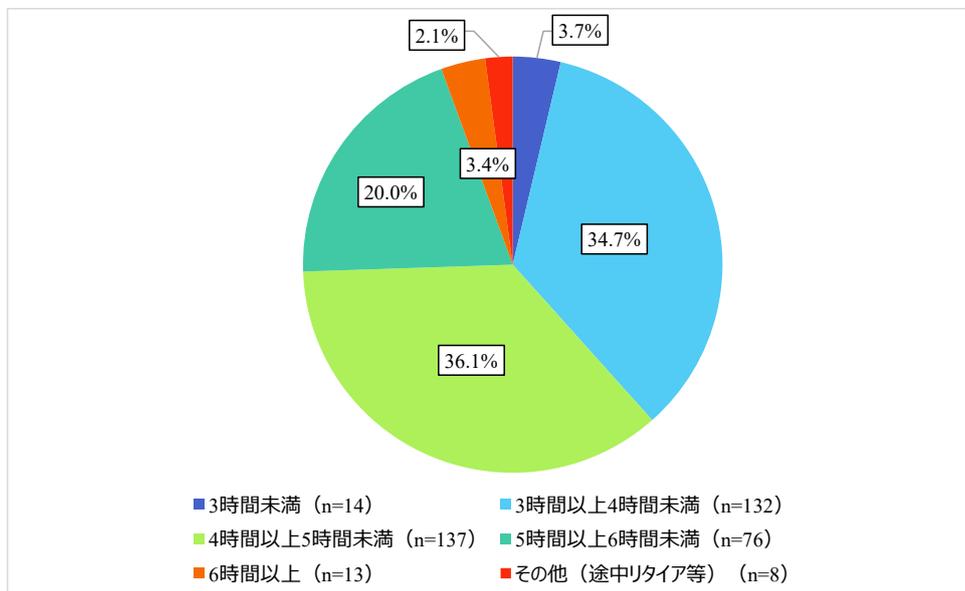


図 17 フィニッシュタイム (サンプル全体)

観光状況：神戸市内観光、観光訪問先

図 18 には、インバウンド調査における回答者の神戸市内観光を示している。「観光した」が 86.6% (329 人)、「観光しなかった」が 13.4% (51 人)であった。

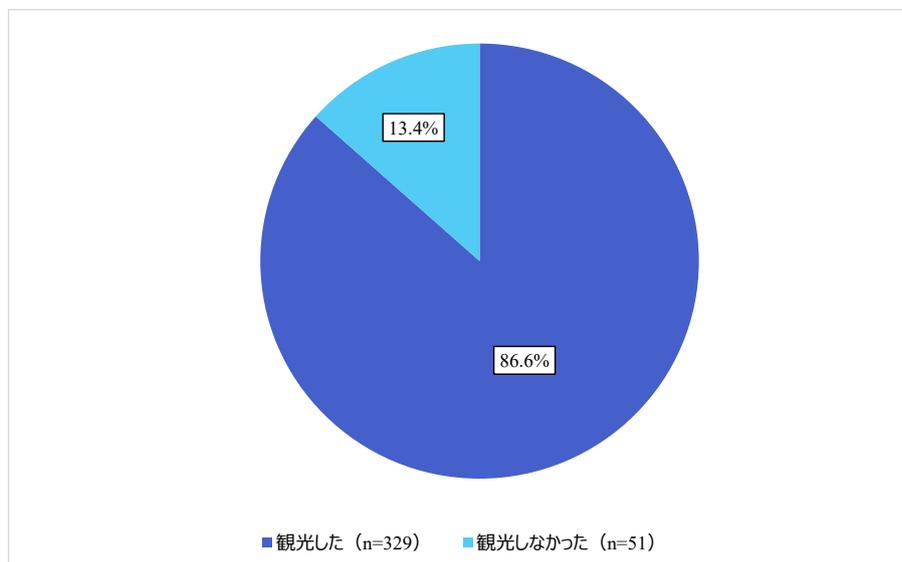


図 18 神戸市内観光（サンプル全体）

図 19 には、インバウンド調査における回答者の観光訪問先（複数回答）を示している。「三宮センター街・旧居留地」が 232 人と最も多く、次いで「南京町」が 163 人、「神戸ハーバーランド・神戸ベイクルーズ」が 135 人、「北野（異人館）」が 107 人であった。

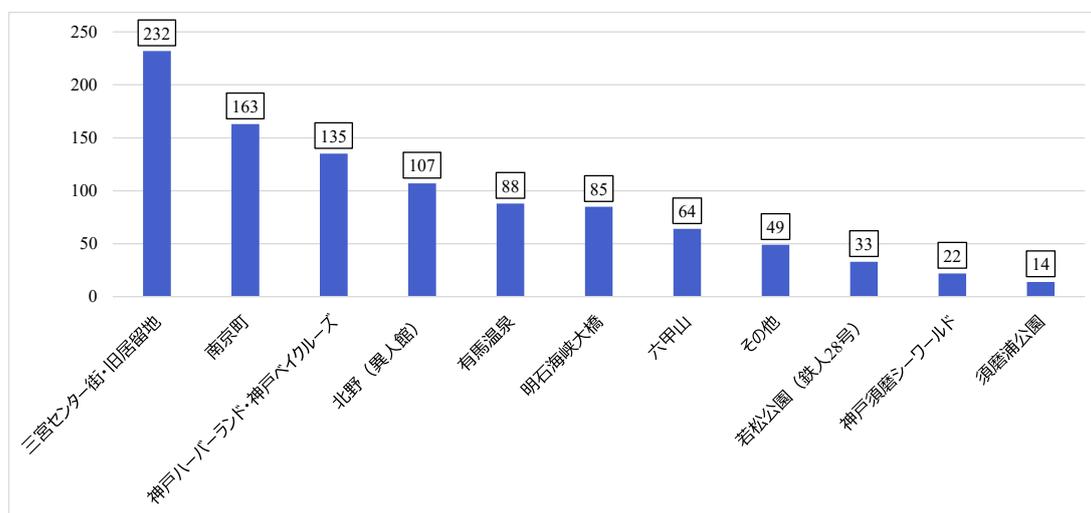


図 19 観光訪問先（サンプル全体／複数回答）

【その他の回答例：2 人以上の回答を列挙】

摩耶山、神戸ポートタワー、神戸どうぶつ王国、布引ハーブ園、神戸市立博物館、メリケンパーク、神戸市立森林植物園、生田神社、姫路城、甲子園、淡路島、átoa（アトア）

大会参加の支出

表 3 には、インバウンド調査における大会参加の支出を示している。合計支出額は平均で 305,383 円であり、その内訳は「交通費」が 62,275 円、「飲食費」が 46,553 円、「宿泊費」が 85,530 円、「おみやげ代」が 35,198 円、「その他（観光費など）」が 84,676 円であった。

性別でみると、女性は男性に比べて「交通費（女性：65,328 円、男性：61,583 円）」、「宿泊費（女性：87,633 円、男性：85,058 円）」、「おみやげ代（女性：53,096 円、男性：31,170 円）」の支出が多かった。一方、「その他（観光費など）」（男性：88,201 円、女性：68,498 円）は男性の方が高い。

居住地別にみると、合計支出額は「その他」が 359,600 円と最も高く、次いで「台湾」が 356,053 円、「香港」が 301,323 円、「韓国」が 178,919 円であった。「その他」は「交通費」、「飲食費」、「宿泊費」、「おみやげ代」の支出が他の国と比べて高い。一方、「台湾」は「その他（観光費など）」の支出が他の国と比べて高い。

表 3 大会参加の支出（サンプル比較）

		交通費	飲食費	宿泊費	おみやげ代	その他	合計
全体		62,275円	46,553円	85,530円	35,198円	84,676円	305,383円
性別	男性	61,583円	46,595円	85,058円	31,170円	88,201円	305,336円
	女性	65,328円	46,365円	87,633円	53,096円	68,498円	305,585円
居住地	香港	52,670円	62,000円	101,436円	38,489円	53,844円	301,323円
	台湾	70,562円	40,896円	79,593円	38,204円	141,224円	356,053円
	韓国	39,901円	29,943円	49,301円	22,374円	39,851円	178,919円
	その他	87,874円	55,741円	119,173円	39,973円	65,190円	359,600円

Push 要因（参加誘因）

図 20 には、インバウンド調査における回答者の Push 要因を示している。「非常にあてはまる」「あてはまる」と回答した割合は、「自身の能力の限界に挑戦するため」が 90.5%と最も高く、次いで「精神的にリラックスするため」が 88.2%、「マラソンについて、もっと多くのことを発見するため」が 87.4%であった。一方、「ランニング・インフルエンサーに会うため」が 41.1%、「見知らぬ新しい人と出会うため」が 50.5%、「日本人と会うため」が 58.2%と他の項目に比べ低い値を示した。これらの結果から、外国人ランナーは、「神戸マラソンへの参加を通じて、自分自身の能力の限界に挑戦し、マラソンについて理解を深めながら、精神的にリラックスしたい」と考えている。

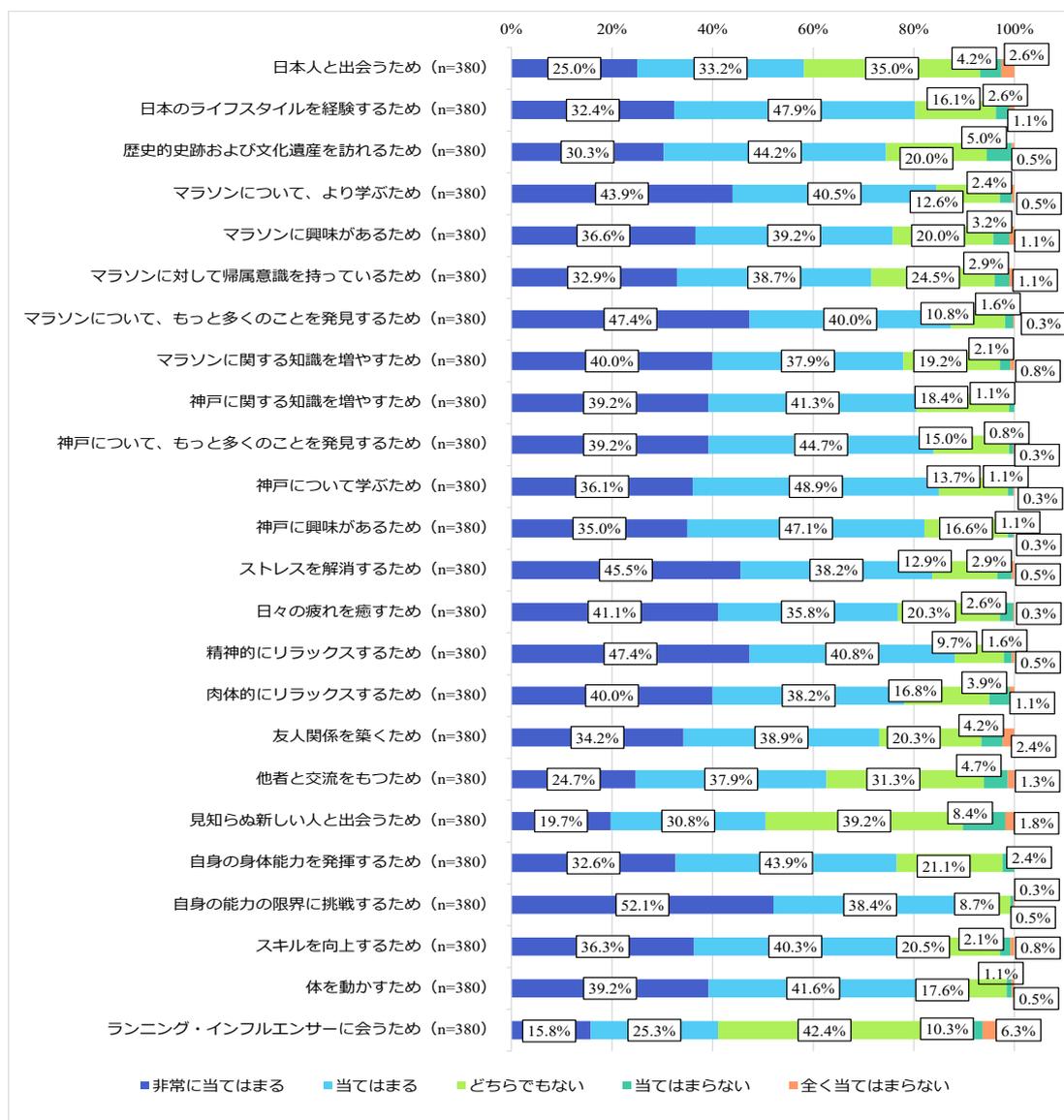


図 20 Push 要因（サンプル全体）

※ Push 要因とは、「旅行を実施することに傾く動機」、いわゆる参加誘因である。

Pull 要因（魅力誘因）

図 21 には、インバウンド調査における回答者の Pull 要因を示している。「非常にあてはまる」「あてはまる」と回答した割合は、「イベント開催地までの旅行が容易である」が 91.6%と最も高く、次いで「フルマラソンであるため（イベントのタイプ）」が 90.8%、「イベントの開催される場所である」が 85.3%であった。一方、「ランニング・インフルエンサーである」は 41.8%、「イベントの参加費用である」は 44.2%、「阪神淡路大震災である」は 58.9%と、他の項目と比較して低い値を示した。これらの結果から、外国人ランナーは「神戸マラソンがフルマラソンであり、神戸までの旅行が容易で、開催場所の神戸が魅力的」と考えている。

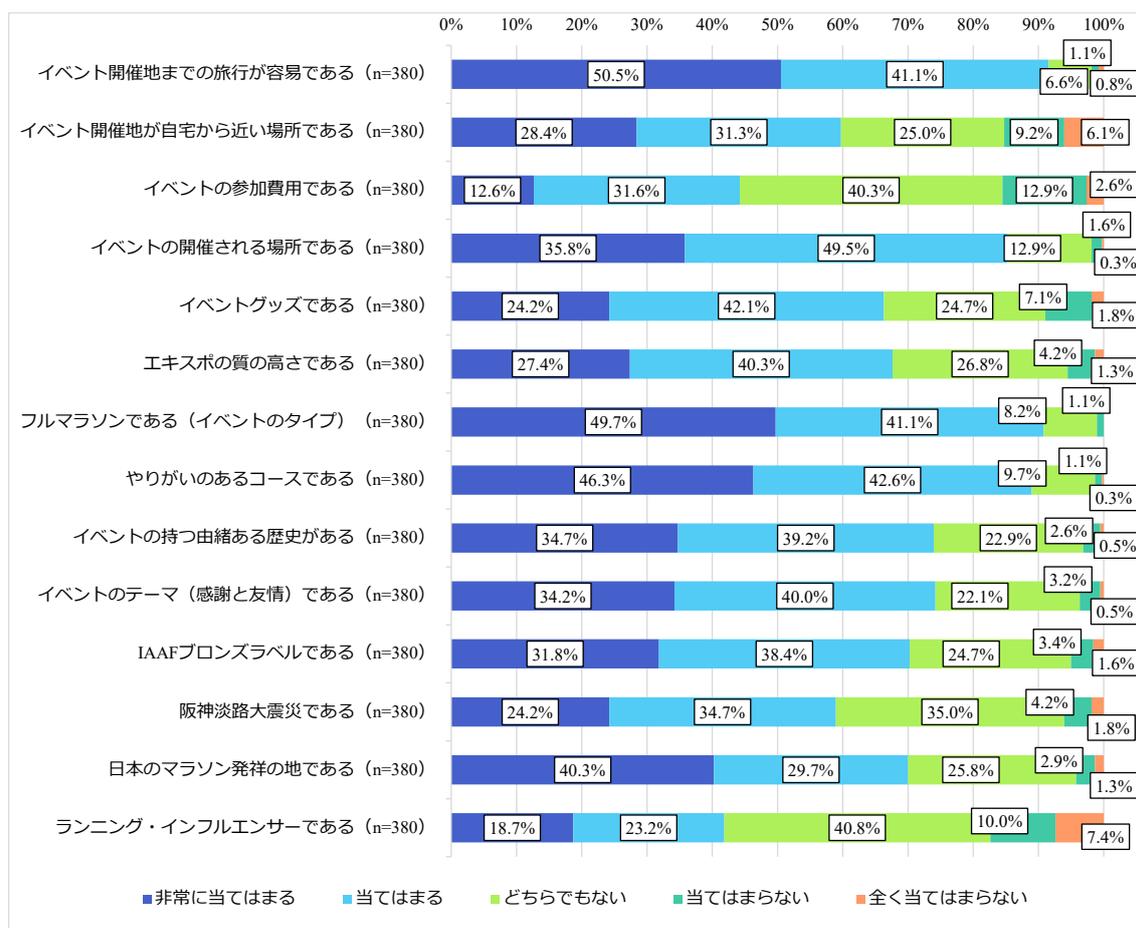


図 21 Pull 要因（サンプル全体）

※ Pull 要因とは、「特定の行き先を決定する際の動機」、いわゆる魅力誘因である。

ディステネーションイメージ

図 22 には、インバウンド調査における回答者のディステネーションイメージを示している。「非常にあてはまる」「あてはまる」と回答した割合は、「神戸は安全な都市である」が **94.7%**と最も高く、次いで「神戸の人々は親しみやすい」が 94.2%、「神戸には美しい自然がある」が 92.4%であった。その他の 2 項目についても、84.7%から 90.0%を推移しており、上記と近い値を示した。これらの結果から、外国人ランナーは「神戸は安全であり、人々が親しみやすく、興味深い都市」と認識している。

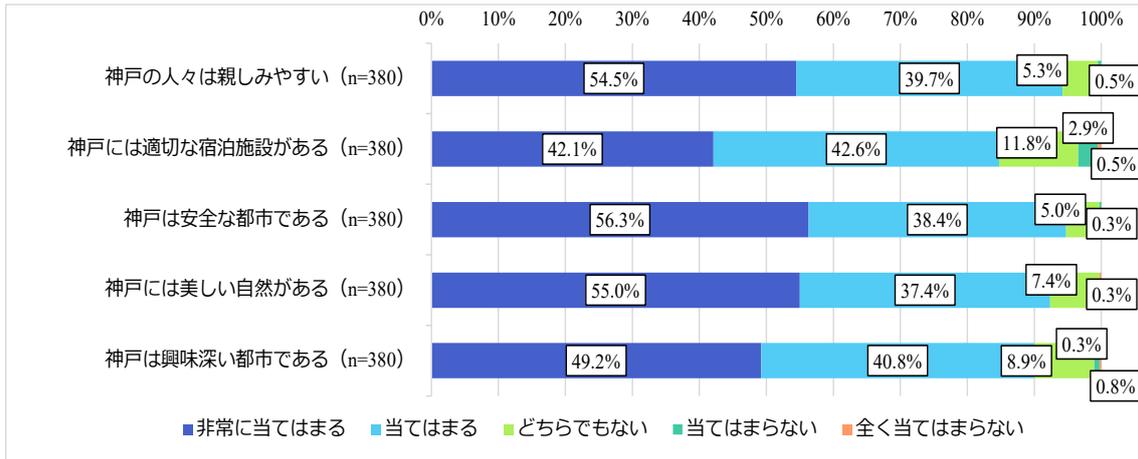


図 22 ディステネーションイメージ (サンプル全体)

満足度・快感情

図 23 には、インバウンド調査における回答者の満足度・快感情を示している。「非常にあてはまる」「あてはまる」と回答した割合は、「神戸マラソンのサービスに満足した」が **95.8%**と最も高く、次いで「神戸マラソンのレースに満足した」が 94.4%、「神戸マラソンは面白かった」が 93.7%、「神戸マラソンは楽しかった」が 93.4%であった。これらの結果から、外国人ランナーは「神戸マラソンのサービスやレースに満足し、大会自体が面白く、楽しい経験であった」と認識している。

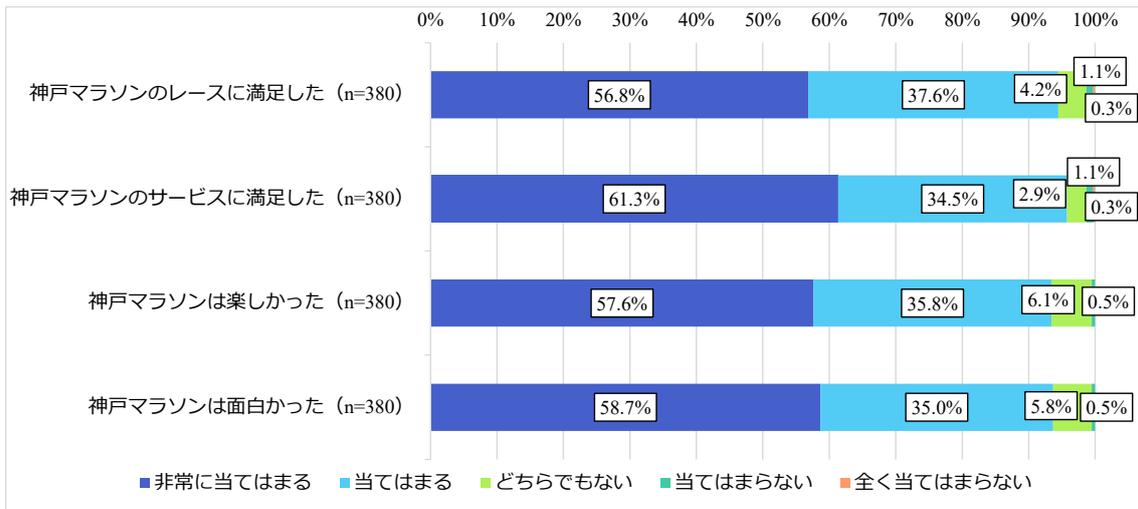


図 23 満足度・快感情 (サンプル全体)

行動意図

図 24 には、インバウンド調査における回答者の行動意図を示している。「非常にあてはまる」「あてはまる」と回答した割合は、「神戸への訪問を家族や友人に勧めたい」が **93.5%**と最も高く、次いで「神戸を再び訪れたい」が 92.6%、「神戸マラソンへの参加を家族や友人に勧めたい」が 90.8%であった。その他の3項目についても、82.9%から 86.6%を推移しており、上記と近い値を示している。これらの結果から、外国人ランナーは「神戸への訪問を家族や友人に勧めながら、神戸を再び訪問したいと考えており、また神戸マラソンへの参加も家族や友人に推奨したい」と考えている。

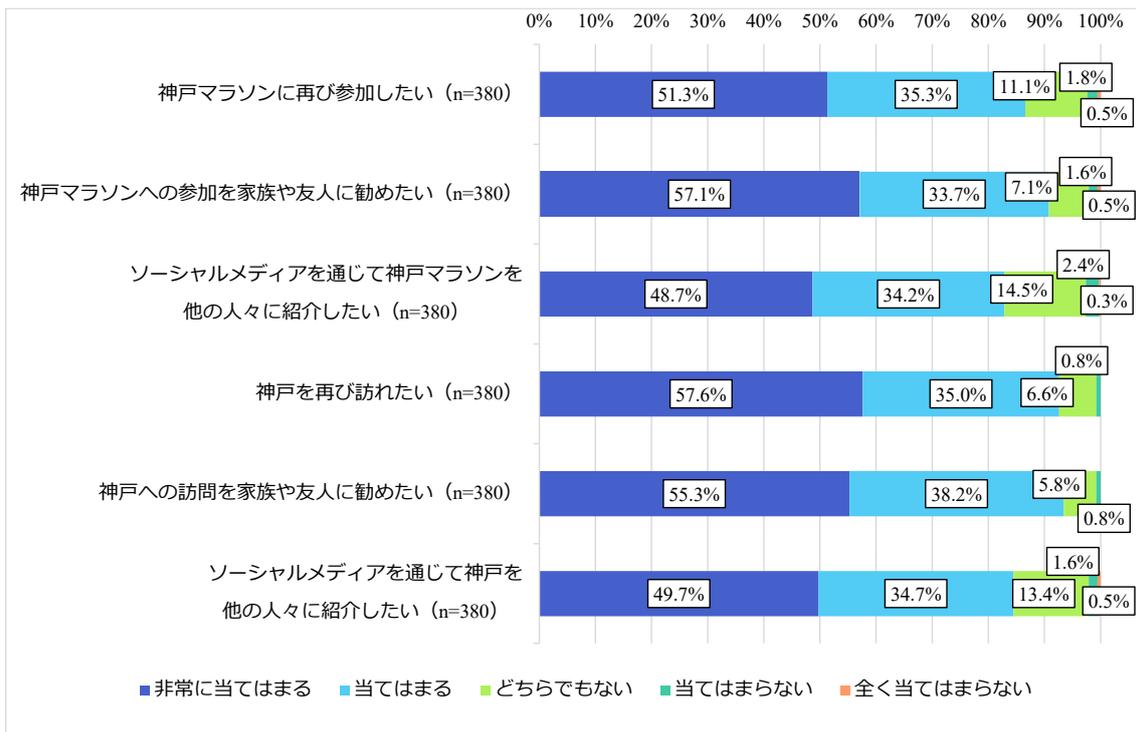


図 24 行動意図 (サンプル全体)

III. 国籍別の比較

情報入手経路

図 25 には、インバウンド調査における国籍別の情報入手経路（複数回答）を示している。「香港」では、「神戸マラソン公式 Instagram」が 52 人と最も多く、次いで「友人・知人・家族の口コミ」が 39 人、「神戸マラソン HP」が 21 人であった。「台湾」では、「神戸マラソン公式 Instagram」が 77 人と最も多く、次いで「友人・知人・家族の口コミ」が 68 人、「JTB Sports Station」が 39 人であった。「韓国」では、「Run Japan」が 31 人と最も多く、次いで「神戸マラソン公式 Instagram」が 28 人、「友人・知人・家族の口コミ」が 26 人であった。「その他」では、「神戸マラソン公式 Instagram」が 37 人と最も多く、次いで「友人・知人・家族の口コミ」が 19 人、「神戸マラソン公式 HP」と「Run Japan」が 15 人であった。

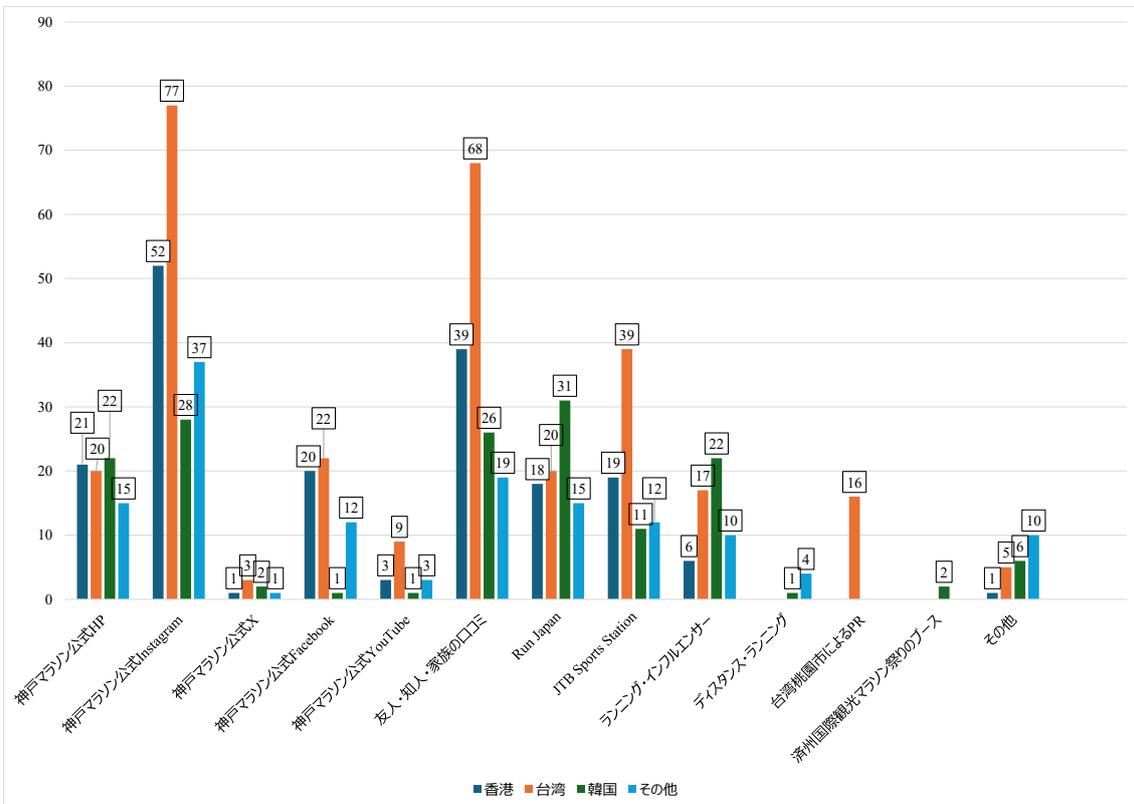


図 25 国籍別の情報入手経路の比較

※ 「香港旅行博（ITE）のPRブース」と「韓国旅行博のPRブース」については、ケース数が0であったため、本分析から除外した。

日本へ入国した最初の空港

表 4 には、インバウンド調査における国籍別の日本へ入国した最初の空港を示している。香港では、「関西国際空港」が 93.1% (81 人) と最も多く、次いで「福岡空港」が 3.4% (3 人) であった。台湾では、「関西国際空港」が 82.8% (120 人) と最も多く、次いで「神戸空港」が 13.1% (19 人) であった。韓国では、「関西国際空港」が 70.9% (60 人) と最も多く、次いで「神戸空港」が 29.1% (23 人) であった。その他では、「関西国際空港」が 87.0% (56 人) と最も多く、次いで「成田国際空港」が 8.7% (6 人) であった。

表 4 日本へ入国した最初の空港

	香港		台湾		韓国		その他	
	人数 (名)	%						
神戸空港	0	0.0%	19	13.1%	23	29.1%	2	2.9%
関西国際空港	81	93.1%	120	82.8%	56	70.9%	60	87.0%
東京国際空港 (羽田)	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	1	1.4%
成田国際空港	1	1.1%	0	0.0%	0	0.0%	6	8.7%
高松空港	1	1.1%	1	0.7%	0	0.0%	0	0.0%
松山空港	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
広島空港	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
福岡空港	3	3.4%	1	0.7%	0	0.0%	0	0.0%
大阪国際空港 (伊丹)	0	0.0%	1	0.7%	0	0.0%	0	0.0%
中部国際空港 (セントレア・名古屋)	1	1.1%	1	0.7%	0	0.0%	0	0.0%
その他	0	0.0%	2	1.4%	0	0.0%	0	0.0%
	87	100.0%	145	100.0%	79	100.0%	69	100.0%

※ 赤字は、各国においてケース数が多い上位 2 項目を示している。

日本から出発する最後の空港

表5には、インバウンド調査における国籍別の日本から出発する最後の空港を示している。**香港では、「関西国際空港」が97.7%（85人）と最も多く**、次いで「成田国際空港」が2.3%（2人）であった。**台湾では、「関西国際空港」が82.8%（120人）と最も多く**、次いで「神戸空港」が13.8%（20人）であった。**韓国では、「関西国際空港」が69.6%（55人）と最も多く**、次いで「神戸空港」が29.1%（23人）であった。**その他では、「関西国際空港」が73.9%（51人）と最も多く**、次いで「成田国際空港」が11.6%（8人）であった。

表5 日本から出発する最後の空港

	香港		台湾		韓国		その他	
	人数(名)	%	人数(名)	%	人数(名)	%	人数(名)	%
神戸空港	0	0.0%	20	13.8%	23	29.1%	4	5.8%
関西国際空港	85	97.7%	120	82.8%	55	69.6%	51	73.9%
東京国際空港（羽田）	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	5	7.2%
成田国際空港	2	2.3%	0	0.0%	1	1.3%	8	11.6%
高松空港	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
松山空港	0	0.0%	1	1.3%	0	0.0%	0	0.0%
広島空港	0	0.0%	1	1.3%	0	0.0%	0	0.0%
福岡空港	0	0.0%	1	1.3%	0	0.0%	0	0.0%
大阪国際空港（伊丹）	0	0.0%	1	1.3%	0	0.0%	0	0.0%
中部国際空港（セントレア・名古屋）	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
その他	0	0.0%	1	1.3%	0	0.0%	1	1.4%
	87	100.0%	145	100.0%	79	100.0%	69	100.0%

※ 赤字は、各国においてケース数が多い上位2項目を示している。

Push 要因（参加誘因）

インバウンド調査における国籍別による Push 要因（参加誘因）の比較では、24 項目中 22 項目で有意差が認められた（表 6）。多重比較の結果、**「韓国」は「マラソンに興味があるため」、「マラソンについて、もっと多くのことを発見するため」、「マラソンに関する知識を増やすため」、「自身の身体能力を発揮するため」において、「香港」「台湾」「その他」より有意に高い値を示した。**また、「台湾」は「神戸に関する知識を増やすため」、「神戸について、もっと多くのことを発見するため」、「神戸について学ぶため」、「神戸に興味があるため」において「香港」より有意に高い値を示した。さらに、**「台湾」は「歴史的史跡および文化遺産を訪れるため」において「香港」および「韓国」より有意に高い値を示した。**「その他」は「日本のライフスタイルを経験するため」において「香港」より有意に高い値を示した。一方、「香港」は複数の項目において他の国籍より平均値が低い傾向があった。

表 6 国籍別による Push 要因（参加誘因）の比較

	①香港		②台湾		③韓国		④その他		F 値		多重比較 (Bonferroni・5%)
	M	SD	M	SD	M	SD	M	SD			
日本人と出会うため	3.51	0.87	3.72	0.98	3.92	1.12	3.84	0.83	2.95	*	③ > ①
日本のライフスタイルを経験するため	3.79	0.79	4.10	0.81	4.10	0.93	4.36	0.64	6.54	***	④ > ①、④ > ②
歴史的史跡および文化遺産を訪れるため	3.86	0.72	4.26	0.67	3.62	1.08	4.00	0.95	10.71	***	② > ①・③、④ > ③
マラソンについて、より学ぶため	4.01	0.77	4.34	0.75	4.48	0.70	4.09	0.97	6.62	***	③ > ①・③、④ > ①
マラソンに興味があるため	3.84	0.90	4.01	0.90	4.52	0.66	3.97	0.91	9.88	***	③ > ①・②・④
マラソンに対して帰属意識を持っているため	3.89	0.81	4.03	0.91	3.89	1.03	4.17	0.73	1.89	n.s.	
マラソンについて、もっと多くのことを発見するため	4.09	0.82	4.35	0.71	4.63	0.58	4.22	0.80	8.20	***	③ > ①・②・④
マラソンに関する知識を増やすため	3.90	0.86	4.03	0.81	4.67	0.61	4.07	0.93	14.89	***	③ > ①・②・④
神戸に関する知識を増やすため	3.98	0.78	4.39	0.65	4.11	0.88	4.12	0.76	6.14	***	② > ①
神戸について、もっと多くのことを発見するため	4.00	0.70	4.38	0.67	4.16	0.88	4.22	0.70	5.08	**	② > ①
神戸について学ぶため	3.98	0.75	4.31	0.67	4.23	0.77	4.19	0.71	3.99	**	② > ①
神戸に興味があるため	3.87	0.76	4.28	0.72	4.23	0.73	4.17	0.73	5.85	***	② > ①、④ > ①
ストレスを解消するため	4.16	0.75	4.45	0.62	4.29	0.94	3.91	1.04	7.33	***	② > ④、④ > ③
日々の疲れを癒すため	3.92	0.78	4.26	0.75	4.42	0.79	3.88	1.05	8.29	***	③ > ①・③、④ > ①・③
精神的にリラックスするため	4.18	0.64	4.52	0.58	4.33	0.87	4.10	0.97	6.62	***	② > ①・③
肉体的にリラックスするため	4.06	0.74	4.35	0.70	3.90	1.09	3.97	1.10	5.79	***	② > ③・④
友人関係を築くため	4.08	0.70	4.34	0.70	3.32	1.25	3.88	0.96	23.15	***	② > ①・③、④ > ①
他者と交流をもつため	3.68	0.75	4.02	0.80	3.48	1.16	3.86	0.86	6.98	***	② > ①・③
見知らぬ新しい人と出会うため	3.44	0.76	3.73	0.86	3.42	1.24	3.64	0.98	2.72	*	② > ①・③
自身の身体能力を発揮するため	3.90	0.70	4.03	0.82	4.41	0.78	3.99	0.78	6.79	***	③ > ①・②・④
自身の能力の限界に挑戦するため	4.28	0.73	4.39	0.69	4.56	0.69	4.48	0.63	2.54	n.s.	
スキルを向上するため	3.94	0.81	4.04	0.84	4.38	0.79	4.06	0.91	4.26	**	③ > ①・②
体を動かすため	3.98	0.83	4.06	0.81	4.52	0.66	4.30	0.69	9.03	***	③ > ①・②
ランニング・インフルエンサーに会うため	3.37	0.86	3.58	0.96	3.05	1.18	3.13	1.24	5.52	***	② > ③・④

†: M = 平均値, SD = 標準偏差, * = $p < .05$, ** = $p < .01$, *** = $p < .001$, n.s. = 有意差なし

※ 赤字は、各国において平均値が高い上位 3 項目を示している。なお、分析結果については特徴的な結果のみ記述した。

Pull 要因（魅力誘因）

インバウンド調査における国籍別の Pull 要因（魅力誘因）の比較では、14 項目中 10 項目で有意差が認められた（表 7）。多重比較の結果、「韓国」は「イベント開催地が自宅から近い場所である」において「台湾」より有意に高い値を示した。また、「韓国」は「イベントグッズである」において「香港」「台湾」「その他」より有意に高く、「エキスポの質の高さである」および「フルマラソンである（イベントのタイプ）」において「香港」より有意に高い値を示した。さらに、「韓国」は「やりがいのあるコースである」において「香港」および「その他」より有意に高い値を示した。一方、「台湾」は「イベントの持つ由緒ある歴史がある」、「イベントのテーマ（感謝と友情）である」、「阪神淡路大震災である」、「日本のマラソン発祥の地である」において「香港」より有意に高い値を示し、さらに「ランニング・インフルエンサーである」において「韓国」および「その他」より有意に高い値を示した。これに対して「香港」および「その他」は、他の国・地域より有意に高い値を示した項目は認められなかった。

表 7 国籍別による Pull 要因（魅力誘因）の比較

	①香港		②台湾		③韓国		④その他		F 値	多重比較 (Bonferroni・5%)	
	M	SD	M	SD	M	SD	M	SD			
イベント開催地までの旅行が容易である	4.48	0.53	4.46	0.62	4.25	1.04	4.32	0.70	2.02	n.s.	
イベント開催地が自宅から近い場所である	3.87	0.86	3.49	1.20	3.92	1.20	3.49	1.27	3.97	**	③ > ②
イベントの参加費用である	3.52	0.85	3.39	0.88	3.30	1.15	3.32	0.98	0.86	n.s.	
イベントの開催される場所である	4.13	0.48	4.16	0.77	4.22	0.90	4.30	0.71	0.89	n.s.	
イベントグッズである	3.72	0.82	3.77	0.89	4.13	0.98	3.57	1.10	4.90	**	③ > ①・②・④
エキスポの質の高さである	3.66	0.83	3.90	0.83	4.15	0.96	3.81	1.00	4.46	**	③ > ①
フルマラソンである（イベントのタイプ）	4.23	0.58	4.38	0.74	4.61	0.63	4.39	0.69	4.39	**	③ > ①
やりがいのあるコースである	4.20	0.61	4.38	0.73	4.54	0.66	4.19	0.83	4.62	**	③ > ①・④
イベントの持つ由緒ある歴史がある	3.82	0.74	4.17	0.79	4.04	0.93	4.10	0.97	3.32	*	② > ①
イベントのテーマ（感謝と友情）である	3.79	0.73	4.17	0.81	4.05	0.97	4.09	0.92	3.58	*	② > ①
IAAFブロンズラベルである	3.92	0.72	4.05	0.85	3.96	1.02	3.80	1.13	1.22	n.s.	
阪神淡路大震災である	3.64	0.75	3.96	0.87	3.52	1.12	3.72	0.97	4.56	**	② > ①
日本のマラソン発祥の地である	3.82	0.87	4.19	0.84	3.97	1.09	4.12	1.02	3.21	*	② > ①
ランニング・インフルエンサーである	3.40	0.92	3.66	0.98	3.05	1.25	3.01	1.28	8.24	***	② > ③・④

†: M = 平均値, SD = 標準偏差, * = $p < .05$, ** = $p < .01$, *** = $p < .001$, n.s. = 有意差なし

※ 赤字は、各国において平均値が高い上位 3 項目を示している。

ディステネーションイメージ

国籍別によるディステネーションイメージの比較では、5項目中3項目で有意差が認められた（表8）。多重比較の結果、「韓国」は「神戸の人々は親しみやすい」において「香港」より有意に高い値を示した。また、「韓国」は「神戸は安全な都市である」においても「香港」および「台湾」より有意に高い値を示した。一方、「その他」は「神戸は安全な都市である」において「香港」および「台湾」より有意に高い値を示し、「神戸には美しい自然がある」においても「香港」より有意に高い評価を示した。これに対して、「香港」および「台湾」は、他の国・地域より有意に高い評価を示した項目は認められなかった。また、「神戸には適切な宿泊施設がある」および「神戸は興味深い都市である」については、いずれの国籍間においても有意差は認められなかった。

表8 国籍別によるディステネーションイメージの比較

	①香港		②台湾		③韓国		④その他		F値	多重比較 (Bonferroni・5%)	
	M	SD	M	SD	M	SD	M	SD			
神戸の人々は親しみやすい	4.32	0.64	4.47	0.62	4.63	0.58	4.54	0.61	3.74	**	③>①
神戸には適切な宿泊施設がある	4.21	0.70	4.30	0.71	4.03	1.05	4.33	0.78	2.52	n.s.	
神戸は安全な都市である	4.38	0.63	4.42	0.61	4.66	0.57	4.68	0.53	6.05	***	③>①・②、④>①・②
神戸は興味深い都市である	4.34	0.64	4.48	0.58	4.44	0.83	4.62	0.57	2.41	n.s.	
神戸には美しい自然がある	4.23	0.71	4.39	0.70	4.33	0.78	4.61	0.55	3.99	**	④>①

†: M = 平均値, SD = 標準偏差, * = $p < .05$, ** = $p < .01$, *** = $p < .001$, n.s. = 有意差なし

※ 赤字は、各国において平均値が高い上位2項目を示している。

満足度・快感情

国籍別による満足度・快感情の比較では、4項目すべてにおいて、国籍間で有意差が認められた（表9）。多重比較の結果、「その他」は「神戸マラソンのレースに満足した」および「神戸マラソンのサービスに満足した」、「神戸マラソンは楽しかった」において「香港」より有意に高い値を示した。また、「韓国」は「神戸マラソンのサービスに満足した」、「神戸マラソンは楽しかった」、「神戸マラソンは面白かった」において「香港」より有意に高い値を示した。また、「韓国」は「神戸マラソンは楽しかった」および「神戸マラソンは面白かった」において「台湾」より有意に高い値を示した。加えて、「台湾」は「神戸マラソンは面白かった」において「香港」より有意に高い値を示した。

表9 国籍別による満足度・快感情の比較

	①香港		②台湾		③韓国		④その他		F値	多重比較 (Bonferroni・5%)	
	M	SD	M	SD	M	SD	M	SD			
神戸マラソンのレースに満足した	4.36	0.55	4.46	0.65	4.58	0.79	4.65	0.59	3.26	*	④>①
神戸マラソンのサービスに満足した	4.37	0.61	4.57	0.61	4.67	0.69	4.64	0.59	3.91	**	③>①、④>①
神戸マラソンは楽しかった	4.29	0.61	4.46	0.67	4.78	0.52	4.57	0.61	9.63	***	③>①・②、④>①
神戸マラソンは面白かった	4.26	0.66	4.52	0.62	4.81	0.46	4.49	0.66	11.21	***	③>①・②・④、②>①

†: M = 平均値, SD = 標準偏差, * = $p < .05$, ** = $p < .01$, *** = $p < .001$, n.s. = 有意差なし

※ 赤字は、各国において平均値が高い上位2項目を示している。

行動意図

国籍別による行動意図の比較では、6項目すべてにおいて国籍間で有意差が認められた（表10）。多重比較の結果、「韓国」は「神戸マラソンに再び参加したい」および「神戸マラソンへの参加を家族や友人に勧めたい」において「香港」「台湾」「その他」より有意に高い値を示した。また、「韓国」は「神戸を再び訪れたい」においても「香港」「台湾」「その他」より有意に高い値を示した。「韓国」は「ソーシャルメディアを通じて神戸マラソンを他の人々に紹介したい」において「その他」より有意に高い値を示し、「台湾」も同項目において「その他」より有意に高い値を示した。また、「韓国」および「台湾」は「神戸への訪問を家族や友人に勧めたい」において「香港」より有意に高い値を示した。さらに、「台湾」および「韓国」は「ソーシャルメディアを通じて神戸を他の人々に紹介したい」において「香港」および「その他」より有意に高い値を示した。

表10 国籍別による行動意図の比較

	①香港		②台湾		③韓国		④その他		F値	多重比較 (Bonferroni・5%)	
	M	SD	M	SD	M	SD	M	SD			
神戸マラソンに再び参加したい	4.10	0.76	4.34	0.77	4.66	0.77	4.32	0.80	7.21	***	③>①・②・④
神戸マラソンへの参加を家族や友人に勧めたい	4.30	0.68	4.43	0.73	4.76	0.56	4.33	0.90	6.68	***	③>①・②・④
ソーシャルメディアを通じて神戸マラソンを他の人々に紹介したい	4.15	0.77	4.38	0.75	4.48	0.78	4.04	0.98	5.11	**	③>①、②>④
神戸を再び訪れたい	4.29	0.70	4.50	0.60	4.76	0.54	4.43	0.74	7.79	***	③>①・②・④
神戸への訪問を家族や友人に勧めたい	4.26	0.69	4.50	0.59	4.66	0.60	4.49	0.68	5.55	***	③>①、②>④
ソーシャルメディアを通じて神戸を他の人々に紹介したい	4.13	0.79	4.46	0.62	4.51	0.75	4.03	1.06	8.07	***	②・③>①、②・③>④

†: M = 平均値, SD = 標準偏差, * = $p < .05$, ** = $p < .01$, *** = $p < .001$, n.s. = 有意差なし

※ 赤字は、各国において平均値が高い上位2項目を示している。

IV. 「神戸マラソン 2024」と「神戸マラソン 2025」の比較

Push 要因（参加誘因）

「神戸マラソン 2024」と「神戸マラソン 2025」における Push 要因（参加誘因）の比較を行った結果、25 項目中 1 項目において有意差が認められた（表 11）。具体的には、「日々の疲れを癒すため」において、「神戸マラソン 2025」の方が「神戸マラソン 2024」に比べて高い値を示した。一方、その他の項目については、両年の間に有意な差は認められなかった。これらの結果から、外国人ランナーの Push 要因（参加誘因）は 2024 年大会と 2025 年大会の間で大きな変化はみられず、全体として概ね同様の傾向が示された。

表 11 「神戸マラソン 2024」と「神戸マラソン 2025」における Push 要因（参加誘因）の比較

	2024		2025		t-test	
	M	SD	M	SD	t-value	p-value
日本人と出会うため	3.63	0.94	3.74	0.97	-1.51	n.s.
日本のライフスタイルを経験するため	4.11	0.73	4.08	0.82	0.48	n.s.
歴史的史跡および文化遺産を訪れるため	4.03	0.75	3.99	0.87	0.68	n.s.
マラソンについて、より学ぶため	4.19	0.76	4.25	0.80	-1.03	n.s.
マラソンに興味があるため	3.98	0.87	4.07	0.89	-1.30	n.s.
マラソンに対して帰属意識を持っているため	4.05	0.86	3.99	0.89	0.81	n.s.
マラソンについて、もっと多くのことを発見するため	4.24	0.78	4.33	0.75	-1.40	n.s.
マラソンに関する知識を増やすため	4.09	0.78	4.14	0.85	-0.86	n.s.
神戸に関する知識を増やすため	4.19	0.67	4.19	0.76	0.03	n.s.
神戸について、もっと多くのことを発見するため	4.24	0.67	4.22	0.74	0.34	n.s.
神戸について学ぶため	4.17	0.66	4.19	0.73	-0.48	n.s.
神戸に興味があるため	4.10	0.69	4.16	0.75	-0.93	n.s.
ストレスを解消するため	4.20	0.73	4.25	0.83	-0.80	n.s.
日々の疲れを癒すため	4.01	0.78	4.15	0.85	-2.20	*
精神的にリラックスするため	4.24	0.70	4.33	0.76	-1.52	n.s.
肉体的にリラックスするため	4.08	0.78	4.12	0.90	-0.61	n.s.
友人関係を築くため	4.04	0.85	3.98	0.96	0.74	n.s.
他者と交流をもつため	3.90	0.81	3.80	0.91	1.45	n.s.
見知らぬ新しい人と出会うため	3.56	0.90	3.58	0.96	-0.33	n.s.
自身の身体能力を発揮するため	3.96	0.78	4.07	0.79	-1.79	n.s.
自身の能力の限界に挑戦するため	4.35	0.67	4.42	0.69	-1.32	n.s.
スキルを向上するため	4.04	0.80	4.09	0.85	-0.89	n.s.
体を動かすため	4.16	0.72	4.18	0.79	-0.29	n.s.
ランニング・インフルエンサーに会うため	3.31	1.02	3.34	1.06	-0.35	n.s.

†: M = 平均値, SD = 標準偏差, * = $p < .05$, ** = $p < .01$, *** = $p < .001$, n.s. = 有意差なし

※ 赤字は、各国において平均値が高い上位 3 項目を示している。なお、2024 年は第 2 位が同一スコアで 3 項目あったため、計 4 項目を赤字で示している。

Pull 要因（魅力誘因）

「神戸マラソン 2024」と「神戸マラソン 2025」における Pull 要因（魅力誘因）の比較を行った結果、14 項目中 5 項目において有意差が認められた（表 12）。具体的には、「神戸マラソン 2025」の方が「神戸マラソン 2024」に比べ、「イベント開催地までの旅行が容易である」、「イベント開催地が自宅から近い場所である」、「イベントグッズである」、「エキスポの質の高さである」、「やりがいのあるコースである」の 5 項目において高い値を示した。一方、その他の項目では有意差が認められなかった。

表 12 「神戸マラソン 2024」と「神戸マラソン 2025」における Pull 要因（魅力誘因）の比較

	2024		2025		<i>t-test</i>	
	<i>M</i>	<i>SD</i>	<i>M</i>	<i>SD</i>	<i>t-value</i>	<i>p-value</i>
イベント開催地までの旅行が容易である	4.28	0.74	4.39	0.73	-2.04	*
イベント開催地が自宅から近い場所である	3.49	1.06	3.67	1.16	-2.07	*
イベントの参加費用である	3.47	0.87	3.39	0.95	1.25	n.s.
イベントが開催される場所である	4.08	0.71	4.19	0.73	-1.96	n.s.
イベントグッズである	3.46	0.82	3.80	0.95	-5.04	***
エキスポの質の高さである	3.70	0.90	3.88	0.90	-2.61	**
フルマラソンである（イベントのタイプ）	4.33	0.68	4.39	0.68	-1.22	n.s.
やりがいのあるコースである	4.22	0.73	4.34	0.72	-2.02	*
イベントの持つ由緒ある歴史がある	3.95	0.82	4.05	0.85	-1.49	n.s.
イベントのテーマ（感謝と友情）である	4.02	0.82	4.04	0.86	-0.40	n.s.
世界プロンズラベルである	3.94	0.91	3.96	0.92	-0.24	n.s.
東日本大震災である	3.62	0.85	3.75	0.93	-1.90	n.s.
このマラソン発祥の地である	4.00	0.87	4.05	0.95	-0.72	n.s.
ランニング・インフルエンサーである	3.39	0.95	3.36	1.12	0.40	n.s.

† : *M* = 平均値, *SD* = 標準偏差, * = $p < .05$, ** = $p < .01$, *** = $p < .001$, n.s. = 有意差なし

※ 赤字は、各国において平均値が高い上位 3 項目を示している。

ディステネーションイメージ

「神戸マラソン 2024」と「神戸マラソン 2025」におけるディステネーションイメージの比較を行った結果、5項目すべてにおいて有意差は認められなかった（表 13）。すなわち、「神戸の人々は親しみやすい」、「神戸には適切な宿泊施設がある」、「神戸は安全な都市である」、「神戸は興味深い都市である」、「神戸には美しい自然がある」のいずれの項目についても、2024年と2025年の評価に統計的な差はみられなかった。

表 13 「神戸マラソン 2024」と「神戸マラソン 2025」におけるディステネーションイメージの比較

	2024		2025		t-test	
	M	SD	M	SD	t-value	p-value
神戸の人々は親しみやすい	4.45	0.62	4.48	0.62	-0.57	n.s.
神戸には適切な宿泊施設がある	4.28	0.68	4.23	0.81	0.93	n.s.
神戸は安全な都市である	4.50	0.58	4.51	0.61	-0.24	n.s.
神戸は興味深い都市である	4.41	0.67	4.47	0.66	-1.23	n.s.
神戸には美しい自然がある	4.38	0.67	4.38	0.70	0.08	n.s.

†: M = 平均値, SD = 標準偏差, * = $p < .05$, ** = $p < .01$, *** = $p < .001$, n.s. = 有意差なし

※ 赤字は、各国において平均値が高い上位 2 項目を示している。

満足度・快感情

「神戸マラソン 2024」と「神戸マラソン 2025」における満足度・快感情の比較を行った結果、4項目中 1項目において有意差が認められた（表 14）。具体的には、「神戸マラソンのサービスに満足した」において、2025年の方が2024年に比べて高い値を示した。一方、「神戸マラソンのレースに満足した」、「神戸マラソンは楽しかった」、「神戸マラソンは面白かった」の 3 項目については、有意差は認められなかった。

表 14 「神戸マラソン 2024」と「神戸マラソン 2025」における満足度・快感情の比較

	2024		2025		t-test	
	M	SD	M	SD	t-value	p-value
神戸マラソンのレースに満足した	4.43	0.66	4.50	0.66	-1.30	n.s.
神戸マラソンのサービスに満足した	4.45	0.67	4.56	0.63	-2.08	*
神戸マラソンは楽しかった	4.44	0.67	4.51	0.64	-1.21	n.s.
神戸マラソンは面白かった	4.44	0.64	4.52	0.63	-1.58	n.s.

†: M = 平均値, SD = 標準偏差, * = $p < .05$, ** = $p < .01$, *** = $p < .001$, n.s. = 有意差なし

※ 赤字は、各国において平均値が高い上位 2 項目を示している。なお、2024年は第 2 位が同一スコアで 3 項目あったため、計 3 項目を赤字で示している。

行動意図

「神戸マラソン 2024」と「神戸マラソン 2025」における行動意図の比較を行った結果、6 項目中 4 項目において有意差が認められた（表 15）。具体的には、「神戸マラソン 2025」の方が「神戸マラソン 2024」に比べ、「神戸マラソンに再び参加したい」、「神戸マラソンへの参加を家族や友人に勧めたい」、「神戸を再び訪れたい」、「神戸への訪問を家族や友人に勧めたい」の 4 項目において高い値を示した。一方、「ソーシャルメディアを通じて神戸マラソンを他の人々に紹介したい」および「ソーシャルメディアを通じて神戸を他の人々に紹介したい」については、有意差は認められなかった。

表 15 「神戸マラソン 2024」と「神戸マラソン 2025」における満足度・快感情の比較

	2024		2025		t-test	
	M	SD	M	SD	t-value	p-value
神戸マラソンに再び参加したい	4.21	0.82	4.35	0.79	-2.29	*
神戸マラソンへの参加を家族や友人に勧めたい	4.29	0.76	4.45	0.74	-2.90	**
ソーシャルメディアを通じて神戸マラソンを他の人々に紹介したい	4.23	0.78	4.29	0.82	-0.92	n.s.
神戸を再び訪れたい	4.38	0.71	4.49	0.66	-2.24	*
神戸への訪問を家族や友人に勧めたい	4.36	0.66	4.48	0.64	-2.31	*
ソーシャルメディアを通じて神戸を他の人々に紹介したい	4.21	0.77	4.32	0.80	-1.68	n.s.

†: M = 平均値, SD = 標準偏差, * = $p < .05$, ** = $p < .01$, *** = $p < .001$, n.s. = 有意差なし

※ 赤字は、各国において平均値が高い上位 2 項目を示している。

V. 「神戸マラソン 2025」に関する意見（自由記述）

本章では、自由記述の回答について、英語・繁体字・簡体字で記載された内容を原文の趣旨に基づき日本語に翻訳し、表現を整えたうえで掲載している。なお、自由記述の中に満足と不満・要望の両方の内容が含まれる場合は、回答全体の文脈を踏まえて、主たる内容に基づき分類している。

＜＜満足群＞＞（n=224）

1) 総合満足（n=60）

自由記述	性別	年齢
素晴らしいです。	男性	40
とても親切で素晴らしかったです。ぜひまた訪れたいと思います。	女性	43
素晴らしい大会でした。	男性	43
すべてが素晴らしかったです。	男性	52
走る道中、支援的な環境と情熱に満ちた素晴らしいイベント。	男性	33
素晴らしい大会で、主催者の方々は本当に素晴らしいです。私が最も気に入ったのは、関わった、出会った日本の方々の親切さ、温かさ、そして優しさです。	男性	55
素晴らしい。	男性	48
相変わらず素晴らしい。	男性	40
本当に素晴らしい！	男性	35
素晴らしいです。	女性	34
完璧です。	男性	39
完璧です。	女性	49
素晴らしかった。	男性	48
素晴らしい体験でした。	男性	52
非常に素晴らしい大会です。	男性	44
最高です。	男性	34
完璧です。	女性	48
素晴らしい。	男性	53
計画の整った素晴らしい大会で、皆が心を入れて取り組んでいると感じた。	男性	32
全体的に良かったです。	男性	45
素晴らしい！	女性	46
全体的には良かったが、昼間は暑すぎた！	男性	44
とても良かった。	男性	57
完璧です！！	男性	41
満足しています。	男性	57

とても良かった。	男性	47
非常に満足。	男性	49
全体的に企画は素晴らしく、市民の熱意も感じられた。	男性	48
素晴らしい。	男性	45
初めてのマラソンでしたが、ただただ最高でした！	男性	24
運営がとても良くできていて良かったです。	男性	33
本当に良かったです。	男性	39
計画も実行も非常に良かった。ありがとう！	男性	48
大会運営と市民の応援に満足している。ランナーたちの実力にも感銘を受けた。	男性	36
運営には非常に満足しています。コース幅が狭く追い越しが困難であり、レースの後半は気温が高く大変でした。	男性	44
運営や補給など、高レベルのクオリティを体験しました。	男性	30
私にとっては非常に良い経験でした。	男性	36
非常に良い。	男性	50
良い。	男性	67
非常に良い。	男性	50
良い。	男性	51
非常に良い。	男性	52
非常に良い。	女性	31
良いです。	男性	50
非常に良い。	男性	52
非常に良い。	男性	45
気分が良い。	男性	54
良いです。	男性	42
非常に良い。	男性	53
神戸マラソンは一生忘れられない経験でした。すべてが完璧で、A から Z まで本当に完璧そのもの！	女性	44
あらゆる面で良く整い、便利な大会でした。	男性	50
問題ない。	男性	48
秩序正しく清潔。	男性	58
問題ない。	男性	48
秩序ある。	男性	57
悪くない。	女性	27
計画も実行も非常に良かった。ありがとう！	男性	48
良好です。	男性	45

良好です。	男性	48
良好です。	男性	58

2) 大会雰囲気 (n=35)

自由記述	性別	年齢
スタートからゴールまで途切れることのない声援の雰囲気が心を奮い立たせ、感動した。	男性	45
とても心地よい雰囲気。	男性	44
日本のマラソンはどれも雰囲気が良く、走るのが楽しい。	男性	61
沿道の応援する人々は非常に熱心で、必ずまた走り来たいと思いました。	男性	46
雰囲気が良かった。	男性	47
天候は快適で、大会の雰囲気が心地よいです。	男性	39
非常に楽しい雰囲気で、走るのがとても楽しかったです。	男性	36
雰囲気が最高。	男性	53
素晴らしい雰囲気で、日本の人々の支援と熱意を感じた。	女性	40
応援の雰囲気が非常に良く、気温も適度で走りやすかったです。	男性	35
人と人との絆。沿道の声援がさらに走る力を与えてくれた。神戸の道を走ることができて、本当に良かった。	男性	44
ランナーと応援団が近く、応援者の交通アクセスが便利。	女性	44
途切れることのない応援が印象的です。	男性	28
公式給水所でもよく食べ、市民の方々が準備してくださったお菓子、キャンディ、チョコレート、コーラもありがたくいただきました。韓国の応援文化とは大きな違いがあります。日本のマラソン大会の応援文化が羨ましいです。本当にありがとうございます。	男性	50
神戸の地元住民はレースを非常に応援してくれていて、コース沿いに皆が応援に出てくる様子が本当に素晴らしい。ほぼ全コースで応援が見られ、心温まる素敵な光景だ。マラソン唯一の欠点はゴール地点で、ランナーが荷物を受け取り会場を離れるためにさらに約 2km 歩かなければならないこと。そのエリアは封鎖されていて、皆疲れているのに大きく迂回する必要があった。メダルやタオル、荷物を受け取るまでの距離を短縮し、より簡単にすべきでした。また、荷物受け取りエリア/ゴール地点にトイレがなかったのも問題でした。写真撮影にもっと時間を費やしたかったのに、急いでトイレを探さなければならず大変でした。今後の大会ではゴールエリアの運営を改善してください。よろしくお願いします。	女性	37

参加前は簡単なコースだと思っていましたが、予想以上に難しく、気温も高かったため容易ではないレースでした。しかし、神戸市民の熱い応援とボランティアの方々のご協力により、自己最高記録を達成することができ、大変満足しています。レース後に神戸市内を観光し、ショッピングを楽しんだこともあり、非常に楽しい大会となりました。	男性	52
天気は暑い、雰囲気は最高。ボランティアは進んで親切だった。	男性	47
神戸に到着した瞬間から完璧だった。ホテルは高速駅の真上に予約した（マラソンゴール地点から徒歩圏内にしたかったため）。どこへでもアクセスが非常に容易だ。出会った地元の人々は皆、非常に非常に親切でした（以前長く滞在した日本の他の地域と比べても）。マラソンボランティアだけでなく、スーパーのレジ係やサービススタッフなど、一般の地元の方々もです。そしてレース自体：コース沿いの地元住民からの（賑やかな😊😄）応援を大いに楽しみました。多くの地元ランナーが参加しているようで、家族が応援している様子が目に映りました。とても素敵でした。聴くためのプレイリストを用意したものの、コース沿いの雰囲気が素晴らしくモチベーションが高まったため、結局聴かずヘッドホンをすぐに片付けました。最高でした。コース自体もレイアウトが良く景色も素晴らしかったのですが、これ以上に素晴らしかったのです。ハーバーランドのフィニッシュエリアもとても素敵でした。提案があります。メリケンパークのイベントを20時まで延長し、ランナー同士が交流しながら祝祭的なマラソン雰囲気を楽しめるようにしてはいかがでしょうか。現状では交流の機会がなく全員退場しなければならず、多くのランナーが交流を望んでいるはず。素晴らしいイベントを実現して下さった関係者の皆様に感謝申し上げます。これからも素晴らしい活動を続けてください。がんばってください。	男性	55
素晴らしい大会でした。景色も美しく、応援する人々も素晴らしかったです。	男性	50
応援者、ボランティアの熱意、帰路の海沿いの景色が素晴らしい。	女性	44
沿道の景色と声援が、私が最後まで走り抜ける原動力となりました。	女性	32
スタートからゴールまでの過程において、日本人の細やかさと思いやりが感じられ、マラソン発祥の地である神戸で自分の初マラソンを完走できたことを大変光栄かつ誇りに思います。	男性	47
素晴らしい雰囲気で、日本人の人々の支援と熱意を感じた。	女性	40
日本のマラソンはどれも雰囲気が良く、走るのが楽しい。	男性	61
雰囲気が良かった。	男性	47
非常に楽しい雰囲気で、走るのがとても楽しかったです。	男性	36
2025年の大阪マラソンより100倍楽しかったです。神戸市民の皆様のおかげです。	男性	51
日本で最もフレンドリーで心温まるマラソンの一つ！	女性	52
日本人の温かさや親しみやすさを体験してください。	男性	41
快適で安心できた。	女性	53

フレンドリーで共生的です！	女性	58
非常に快適で親しみやすい大会です。	男性	50
神戸マラソンは祭典です！！	男性	21
雰囲気最高。	男性	53

3) 大会運営評価 (n=34)

自由記述	性別	年齢
非常に暑かったが、よく組織されたイベントで満足いくレースとなった。	男性	38
イベント、応援ともに素晴らしい体験でした。非常に良く組織されていて、大変気に入りました。毎年参加します！	男性	54
全体的に、イベントの運営は最高レベルで、至る所でのサポートは素晴らしかった。ただ一点だけ、マラソン終了後の更衣室からフィニッシュパークまでの道順が私には分かりにくかった。	男性	46
全体的に神戸マラソンはよく組織されています。ただし、海外からの参加者にはもっと情報が提供されるべきです。マラソン当日に初めて参加する海外のランナーにとってはかなり混乱するからです。	男性	43
これは私の初めてのマラソン経験でしたが、素晴らしい結果となり嬉しく思います。初めてのマラソンには多くの不安があったため、周囲を十分に楽しむことができず、それが少し心残りです。しかしながら、全体的なレースの雰囲気は十分楽しめました。雰囲気は素晴らしく、参加者同士も励まし合い親切であり、コースも過度に厳しいものではありません。素晴らしい時間を過ごすことができました。神戸マラソン 2025 の一員となれたことを大変うれしく思います。今年は私にとって 50 歳の節目の年です。神戸マラソンは私と妻にとって特別なイベントであり、初めての海外レースだからです。素晴らしい思い出をありがとうございました。余談ですが、レース当日の詳細を英語でより早くオンラインで閲覧できるようになることを願っています。	女性	50
非常に良く組織されたレースで、給水所やトイレの配置も適切でした。力強い応援団と多くのボランティアの方々にも感謝します。神戸マラソン関連の記念品（完走者用 T シャツ、道路用バナー、エキスポ展示用バナーなど）をもっと購入できれば素晴らしいと思います。	男性	51
総じて言えば、神戸マラソンは私に非常に温かく、充実した印象を与えてくれました。大会の動線、補給、交通の手配は非常にスムーズで、安心感があります。コース沿いの景色は港、街区から海岸線まで様々な表情を見せ、単調さを感じさせず、むしろ歩みを通じて街を読み解くかのようです。最も印象深かったのは、街全体が非常に友好的な態度で全てのランナーを迎え入れてくれたことであり、尊重され支えられていると感じることができました。	男性	50

全体的な体験は非常に良かった。唯一改善の余地を感じたのは、コースの一部が狭く、参加者が多いため混雑していた点。食事はちょうど良く美味しかった。ボランティアは熱心にゴミを回収し、コースは清潔だった。	女性	41
素晴らしい場所、卓越した大会運営。	男性	39
大会運営は完璧で、お勧めです。	女性	45
19K 地点で痙攣が始まり、気温も上昇。心が弱り、リカバリーバスで帰ろうかと考えた。しかし家族と自身の葛藤の末、一つ一つの制限時間を突破し、無事にゴールへ。フィニッシュゲートに向かって礼を捧げると同時に、感動で声を詰まらせた。神戸マラソンに感謝、そして自分の粘りに感謝。一つ小さな提案があります：関連する大会情報を整理しましたが、市役所スタート地点での荷物預かりやゾーン別スタートエリアの情報が全く得られず、8:05AM に現地に到着しても全く見つけれませんでした。スタッフに尋ねると案内はあったものの、それでもスムーズに見つけれず、広い会場を何度も往復して探しました。後に荷物預けを必要とするランナーと出会い、ようやく向かい側のエリアだと気づいたのは 8:40AM。幸い、探している途中で L スタートエリアは確認できていたが、トイレに並ぶ時間もストレッチする時間も全くなく（荷物預け車を探るのがストレッチ代わりになった～笑）。今後、QR コードや小さな紙製リストバンドに上記情報と各チェックポイントの制限時間を明記し、ランナーが利用しやすいようにしてほしい。以上が提案です。最後に改めて、今回の 2025 神戸マラソンに参加できたことに感謝します。これは私の記憶に残る最も印象深い大会となりました。神戸マラソン関係者の皆様、熱心にサポートしてくださったスタッフの皆様、応援してくださった市民の皆様、本当にありがとうございました！皆様は素晴らしかったです！！	男性	54
神戸マラソン初参加。まずコースは想像以上にアップダウンが多く、暑さも相まって全体的に完走が容易ではないコースだった。また給水所や大会公式撮影スポットが少なく、ゴール地点も狭かった。しかし沿道の応援が非常に熱く、雰囲気は最高だった。来年は神戸大橋がコースに組み込まれることを期待している。	男性	41
大会当日は非常に良く整備されており、美しい天候にも恵まれました。	女性	54
計画の整った素晴らしい大会で、皆が心を込めて取り組んでいると感じた。	男性	32
大会運営は非常に良く、多くの熱心なボランティアが手伝ってくれた。神戸市はショッピングや観光に最適な場所だ。神戸に感謝する。	男性	38
全体的に良かったです。	男性	45
全体的には良かったが、昼間は暑すぎた！	男性	44
予定通りには行きませんでした。全体的に良い印象で、運営も行き届いており、貴重で熱中できるマラソン大会でした。	男性	51
全体的な企画は素晴らしく、市民の熱意も感じられた。	男性	48
日本の親切さと大会運営方式が非常に素晴らしい。	男性	38

初めての海外マラソンでした。非常に素晴らしい大会運営とマラソン文化を体験して帰ります。何よりもマラソンを応援して下さった数多くの神戸市民の皆様へ感謝申し上げます。	男性	35
素晴らしいコースと優れた大会運営。マラソンランナーとしてぜひ一度参加されることをお勧めします。	男性	70
大会の運営は全般的に良好ですが、宿泊施設や食事など大会準備の過程で付帯設備が不足している面があります。費用負担があります。	男性	51
大会行事及びコース全体的に良かったが、天候が予想以上に暑いレースだった。	男性	45
全体的に満足しています来年もまた参加したいです。	男性	48
全体的に満足。来年もまた参加したい。	男性	48
韓国も日本のマラソン文化と運営について多く学ぶべきだ。まだ十分ではない。	男性	39
運営がとても良くできていて良かったです。	男性	33
円滑な大会運営とスタッフ・参加ランナーのマナーには感銘を受けました。レースの間中、応援して下さった老若男女の神戸市民の皆様のおかげで、困難を乗り越えることができました。単なるマラソン大会ではなく、地域のお祭りのように感じられ、すべての市民が楽しんでいる様子が伝わり、大変羨ましく思いました。給水所の配置と運営、大会開始から終了までの動線など、すべての大会プロセスにおいて不便を感じることは一切ありませんでした。快適な海岸線に沿って走るコースも非常に良かったです。全体的に歓迎され、大会を非常に楽しむことができた経験のおかげで、家族を連れて再び旅行に訪れたい都市として記憶に残りました。ご尽力いただいた運営チームとスタッフの皆様へ感謝申し上げます。来年もまた参加させていただきたいと思います。素晴らしい思い出を残していただき、ありがとうございます。	男性	43
楽しく充実したレースでした。日本の観衆が沿道に並び、ランナーにお菓子や飲み物、スプレーを配る様子が素晴らしかったです。改善点としては、コース終盤の給水所の増設と、エネルギーゼルの提供が挙げられます。	男性	55
よく準備されたマラソン大会で、選手と観客の動線分離が印象的です。	男性	46
応援と管理がしっかりしていて、とても良かったです。	男性	45
快適な天候です。	男性	53
大会運営は完璧で、お勧めです。	女性	45

4) 体験価値 (n=32)

自由記述	性別	年齢
幸せ。	男性	45
とても楽しかったです。このイベントを企画してくださり、ありがとうございました。	女性	50
思い出に残る素晴らしい経験でした。	女性	57

とても幸せなランニングでした。	男性	34
3年連続で走り、毎年とても楽しいです！大小合わせて30～40のロードレースに参加しましたが、神戸マラソンは依然として私の一番好きな大会です。	男性	33
楽しさ・スムーズさ。	男性	67
海外マラソンの楽しさを実感しました。	男性	32
42.195kmの汗と笑顔、そして自己発見。神戸マラソンが教えてくれたのは、ゴールラインと同じくらい、その過程もまた貴重だということ。	女性	40
楽しい。	男性	60
とても楽しい。	男性	66
楽しい。	男性	44
リラックスして楽しみましょう。	男性	50
とても快適。	男性	42
これが人生だ。	男性	57
非常に良好です。	男性	35
人々の熱意が伝わってきた。	男性	48
とても気に入りました。	男性	53
心からリラックスできました。	女性	45
レースを楽しむ！	男性	41
歓喜。	男性	56
とても楽しんだ。	男性	36
とても気に入りました。	女性	40
運動を楽しむ。	男性	61
楽しめる大会です。	男性	57
とても楽しめるマラソンだった。	女性	48
写真注文の件以外はまだ連絡がありませんが、それ以外は全て良好です。	女性	55
とても気持ちいい。	男性	37
気持ちが晴れやかです。	答え たくな い	59
情熱に満ちている。	男性	49
とても楽しく、充実したマラソン大会でした。	男性	42
良好でした。	男性	40
初めての日本大会、参加する価値がありました。	男性	41

5) コース・景観 (n=22)

自由記述	性別	年齢
コースの設計は良く、街も素敵で、大阪ほど混雑しておらず、歩き回ってとても楽しめました。景色は良く、レースの手配も悪くありませんが、ゴールエリアではルートが少し長すぎて、少し混雑すぎていると思います。	男性	32
神戸マラソンは私が好きなマラソンであり、今回が2回目の参加です。最終区間の大橋が中止になったことが再参加の決め手となり、理想的な記録も残せました。機会があればまた参加したいと思います。	男性	44
非常に素晴らしく、コースも熱気にあふれていて、楽しく競技を満喫できました。	男性	42
異なる年齢や国籍のランナーが集まり、競争の緊張感はなく、むしろお互いの励まし合いが多いです。速さに関係なく、都市と人々の親切を感じることができ、全行程が温かさに包まれています。コースは都市の景観と自然美を融合させ、走行中は港や街並みを一望できます。沿道の住民の熱心な応援やランナー間の連帯感、ゴールを切る瞬間よりも忘れ難いものです。	男性	49
記録更新に最適なレース。	男性	35
リラックスして街や海岸の景観を楽しみ、人々の熱意を体験しました。	男性	50
沿道の皆さんはとても親切で、コースの大部分が美しいです。	男性	27
走りやすいコースだが、日陰がないと暑さが厳しい。	男性	36
コースが広く、天気も良く、人々の熱意が伝わった。	男性	36
今年はコース変更でさらに良くなり、完走後にランドマークと記念撮影できたのは完璧だった。	男性	50
フルマラソンにぴったりの大会で、フルマラソンがまだ初心者の方にもおすすめです。コースは平坦で景色も美しく、沿道の応援も熱心で、気づいたら走り終えていました！ (笑)	女性	45
コース設計が素晴らしく、沿道の海岸線は絶景でした！街は清潔で、炎天下で私たちに手厚いサービスとサポートを提供してくれるボランティアの皆さんを見て、深く感動しました（本当に一人ひとりに感謝しています！）。さらに、市民の方々が熱心に声援を送り、諦めかけた時に彼らを見ると、歩くのも恥ずかしくなりました（声援で声を枯らしている市民やボランティアの方も見かけました。本当に感謝と感動でいっぱいです！皆さん、ありがとう。これは私だけのマラソンではなく、皆の42.195kmでした）。	女性	35
海岸線に沿って走り続けると、アップダウンを感じながら頭を空っぽにして遠くの空を見渡せ、心地よい。地元住民は皆とても熱心にランナーを応援し、給水所の水や補給ドリンクも十分にあった。	女性	49
陽光と海、素晴らしい景色。	男性	50

良い点はコースと大会の雰囲気が良好だったこと。前夜の打ち上げ花火も非常に素晴らしかった。補給品は18年と比べて明らかに少なかったが、理解できる範囲で神戸マラソンへの印象を大きく損なうものではなかった。しかし今年の完走後の手配、特に荷物受け取りと会場退出にかなりの距離を歩かされるのは不合理だ。主催者には改善を真剣に検討してほしい。	男性	42
毎年参加したくなるほど美しい街で素晴らしいコースを走りました。	男性	56
景観も良く、コースも良く、ボランティアの方々の献身も素晴らしかった。また参加したい。	男性	44
神戸大橋区間がなくなり、ハーバーランドでフィニッシュする区間がとても良かったです。	男性	52
陽光と海、素晴らしい景色。	男性	50
神戸大橋区間がなくなり、ハーバーランドでフィニッシュする区間がとても良かったです。	男性	52
全てのコース設計が明確でスムーズ。	男性	44
コース全体を通して多くの応援があり退屈せず、給水も非常に良く整っていて、心から楽しむことができました。	男性	43

6) 応援・ホスピタリティ (n=19)

自由記述	性別	年齢
素晴らしいマラソン！神戸は美しい街。ボランティアやスタッフの方々は皆素晴らしかったです！	男性	31
素晴らしい大会で、主催者の方々は本当に素晴らしいです。私が最も気に入ったのは、関わった、出会った日本の方々の親切さ、温かさ、そして優しさです。	男性	55
とても気に入ったが、当日は少し暑すぎた。ボランティアと地元住民はとても熱心で、日本の文化と人情がとても好きだ。	女性	44
日本のマラソンは地元の人々が熱心に参加し応援するスポーツで、沿道には多くの市民が声援を送ってくれて、本当に素晴らしい雰囲気でした！	男性	51
神戸市民の応援と励まし、特に学生や家族連れ、高齢者の応援が大きな励みになりました。	男性	45
快適で住民の親切さ。	女性	56
市民の熱意を感じることができ、非常に良好です。	男性	51
住民の熱心な応援とマラソン大会の支援があります。	男性	41
雰囲気は非常に良く、とても賑やかで、地域の特色が豊かであり、すべての人が熱心で親切です。	男性	55
住民のランナーに対する熱情を感じ、大会の補給も充実しており、公式サイトデザインや宣伝資料もとても気に入っています。	女性	48

市民の熱意とボランティアの方々の素晴らしさに感動した。補給がもう少し充実すると良い。	女性	42
2025年の大阪マラソンより100倍楽しかったです。神戸市民の皆様のおかげです。	男性	51
市民の皆様の熱烈な応援の中で楽しいマラソンとなりました。	男性	46
多くのボランティアと応援団が中心道路の周囲を密集させ、自分の役割に忠実に取り組む姿に感動しました。	女性	60
42kmの間、選手たちの安全と完走を応援して下さった神戸市民の皆様感謝申し上げます。	女性	41
神戸市民の応援と文化が非常に印象的だった。	男性	37
このイベントを非常に思い出深いものにしてくれた多くのボランティアと運営関係者の皆様感謝します。レースパック受け取りからレース終了まで、成功を支えてくれました。	男性	56
ボランティア応援団はとても熱心で、景色も美しく、素晴らしい大会体験でした	男性	31
コースは多くの橋を渡り、坂道の起伏も想像以上にきつかったです。沿道の応援が絶えず、個人的な補給も提供していただき、多くのランナーたちを助けていました。	男性	52

7) 都市魅力 (n=12)

自由記述	性別	年齢
大好きです、神戸牛も大好きです。	男性	46
街も、人々も、マラソンも大好きです。素晴らしいレースを創ってくださり、ありがとうございました。	女性	49
素晴らしいレースと街です。また来たいと思います。	男性	26
素晴らしい場所、卓越した大会運営。	男性	39
とても気に入りました。初めてのフルマラソンがこの街で完走できて嬉しいです。	女性	43
初のフルマラソン挑戦を神戸で迎えられて嬉しいです。	女性	34
試合後は神戸や近隣都市の観光がおすすめ。	男性	48
港。	男性	37
とても気持ちの良い街でした。	男性	36
神戸を愛しています。	男性	70
西洋と日本文化の融合。	女性	42
とても親切で素晴らしかったです。ぜひまた訪れたいと思います。	女性	43

8) 再参加意向 (n=10)

自由記述	性別	年齢
------	----	----

よく組織されたイベント。レースキットの受け取りからレース終了まで、すべてが素晴らしく、次回も参加します。	男性	30
日本で既に4つのマラソンを走りました。日本のマラソンは一度も失望させたことはありません。機会があれば、神戸マラソンや他の日本のレースにもまた参加したいです。日本が大好きです！	女性	41
神戸マラソンは私が好きなマラソンであり、今回が2回目の参加です。最終区間の大橋が中止になったことが再参加の決め手となり、理想的な記録も残せました。機会があればまた参加したいと思います。	男性	44
また参加したい。	男性	40
非常に素晴らしい大会で、また参加したいと思います。	男性	42
全体的に満足しています。来年もまた参加したいです。	男性	48
全体的に満足。来年もまた参加したい。	男性	48
よく組織されたイベント。レースキットの受け取りからレース終了まで、すべてが素晴らしく、次回も参加します。	男性	30
初めて日本のマラソンに参加し、とても嬉しかったです。また神戸に来たいです。	男性	42
お疲れ様でした。来年また挑戦します。	男性	43

<不満・要望 (n=61) >

1) コース環境・走行条件 (n=15)

自由記述	性別	年齢
素晴らしい大会でした。ただし道路上のランナーが多すぎるため、コース幅の拡大が望まれます。	男性	47
レースは多くのエイドステーションが設置され、非常にうまく整備されていました。しかし、ゴール地点と出口は不十分でした。K、L、Mグループのランナーが荷物を受け取るために、さらに1~2kmの歩行を強いられました。42kmを走り終えた疲れたランナーにとって、この歩行は容易ではありません。速くて強いランナーだけを優遇せず、すべてのランナーに配慮してください。	男性	49
神戸橋がなくても起伏が激しい。自己ベスト更新には向かない。エリートランナーには魅力的ではない。	女性	35
コース幅が狭く、走りにくかったです。	男性	63
走るときにコース幅がやや狭かったです。	女性	35
悪くない！ただし道路の質は悪く、多くの箇所凹凸が多くランナーが転びやすい！	男性	58
まず大会当日の天候が素晴らしく、マラソンに最適だった。しかしコース中盤の大部分が海岸沿いで、市民の応援を感じられず、地域に溶け込めなかったのが残念。	男性	43
コースは混雑しており、一部区間は狭かった。完走記念品は少し物足りなかった。	男性	45

コースが単調で景色に乏しい。	男性	48
以前、アシックスから提供された服とは違って、費用は上がったのに、服は厚すぎて素材もあまり良くなかったです。記念品も以前より少なく感じます。コースが変わるのは良いですが、マラソン終了後に1キロ歩いて荷物を取りに行くのはとても大変で不満でした。	男性	32
距離が長すぎます（42.6km）。	男性	39
経路は完璧で変更の余地はありませんでした。以前のルートの方がはるかに良かったです。	男性	58
2年目の参加となります。もともと神戸大橋がコースから外れたことには残念に感じましたが、コースが大倉公園まで延長されたことで比較的スムーズになりました。コース自体であれば、友人にもこの大会をおすすめできます。ただ、完走後の動線については改善を提案したいと思います。臨海楽園の動線が狭いことは理解しますが、私が所属していたLエリアの完走者にとって、荷物受け取りまでの動線が非常に長く、確か1キロ以上歩きました。これは完走者にとってかなり負担となります。もし可能であれば、完走地点をメリケンパークに変更することを提案します。神戸をより象徴する場所であることに加え、メリケンパーク全体の動線は臨海楽園のように港湾を回り込む必要がなく、スムーズです。万が一、完走地点を神戸タワー横の通りに設定すれば、メリケンパークの広い敷地がランナーや物資の受け渡しを収容できる可能性があります。そして最終的な出口動線は地下鉄港元町駅かJR元町駅へ導くことが望ましいでしょう。ただ、主催側は既に実施可能性や長所短所を検討した上で、臨海楽園を最終地点に選択したのでしょうか。主催者の皆様に敬意を表します。神戸も神戸マラソンも非常に魅力的で、何度でも訪れたい大会です。小さな提案ですが、いつか再び神戸のコースで自分を挑戦できる機会があることを願っております。感謝します。	男性	37
他は全て問題なかったのですが、3時間45分あたり？3時間40分のペースメーカーやランナーたちが道を塞いでいて、ボトルネックがひどかったです。最低でも1~2人は通れるようにレースをするのがマナーだと感じました。そのペースメーカーが通り過ぎると、前方に余裕がありました。あまりにも呆れて腹が立ちました。そして記録照会や順位照会、リンクを受け取れる場所の情報が、韓国人として探すのが困難です。	男性	39
神戸大橋がないため、迂回する漁港は特色がなく、日差しも強いです。2024年の方がより楽しめます。	女性	59

2) ゴール後オペレーション (n=12)

自由記述	性別	年齢
ゴール後1500m以上歩かなければならなかったのは不便だった。	男性	42
ほぼ完璧。唯一の不満点は、Hセクションからの荷物受け取りに関する案内表示とガイダンスの不足でした。また、ゴール地点から非常に遠かった。	男性	51

唯一の小さな不満点は、遅いタイムでゴールする人にとって荷物預け・受け取り場所が遠すぎる事。それ以外は本当に良かった。	男性	60
荷物受取所はゴール後にかなり遠くにあります。	男性	30
非常に良い大会でした。ただ、ゴール後の混乱でメリケンパークへの宣誓を逃してしまいました。	男性	55
悪くないが、レース後の荷物受け取り場所が遠すぎる。	男性	53
荷物預かりの案内が不十分で、5人に聞いてやっと預かり場所に着いた。	男性	39
荷物受け取り場所がゴール地点から遠すぎます。Jグループは20分以上かかります。最初の15kmで食事の量を増やしてほしい。	女性	50
完走後の動線を短縮してほしいです。	男性	33
満足していますが、ゴールの雰囲気とアーチの儀式感がやや不足していると感じます。	男性	48
初めての海外マラソンで家族と一緒に来たのですが、完走・ゴール地点にはランナーしか入れないようになっていて、その瞬間を家族が見られず残念でした。インフラを整えば良いと思います。	男性	39
ゴールエリアはあまり良くありませんでした。ロケーション自体もあまり気に入りませんでした。橋や神戸タワーが見えなかったため、バスやフェリーターミナルの前の方が良かったと思います。食事の選択肢が少なかったのは非常に残念でした。特に、私が参加した他の日本のマラソンと比べてそう感じました。神戸は、エキスポもゴール後も断トツで最悪でした。マラソンエリアから出る際の入り組んだ通路は全く意味が分からず、迷路のように感じられました。ある時点で出口への道に迷ったのではないかと思います。地図を確認して自分の位置を確かめなければなりません。なぜこのように設計されているのか理解できませんでした。もっと効率的に整理できる余地があるように感じられました。最後になりましたが、今年コースが橋の上で終わらないことに失望しました。おそらくコースを速くしてより競争力のあるランナーを引きつけるための努力だったのだとは理解していますが、それは神戸マラソンの独特の特徴であり、それがなくなるとその特色が失われてしまいました。一方で、ボランティアの支援は本当に素晴らしく、水の給水所はちょうど適切な間隔で配置され、十分に提供されていました。全体的に見て往復コースは気に入りました。	男性	45

3) エイドステーション (n=9)

自由記述	性別	年齢
21K 後の給水所では、食べ物の種類がやや少ない。	男性	44
給水所をもう少し増やしてほしい。	男性	48
美味しい食べ物あまり多くありません。	女性	48

全てが完璧で楽しく、走る楽しさのある大会だった。しかし、残念な点を2つ挙げたい。1.ハーフ前後、狭い道路に多くのランナーが走っていたため危険を感じた。2.フィニッシュ後のリカバリーのための食べ物やエネルギー補給食があれば良かった（バナナと水2本だけでは少なすぎた）。	男性	39
給水所に湿布があると良かった。	女性	32
今年は少し暑かったのですが、給水所は横浜マラソンに比べて少なかったです。大阪マラソンのようにコーラの提供があれば良いと思います。	男性	37
フィニッシュ後、主催者側が提供する回復用の食べ物がバナナだけだったのでお腹が空いてしまい、即時の栄養補給ができなかった点が残念です。帰路に公共交通機関を利用する方法を案内する表示が不足しているように見えました。	男性	49
もっと食べ物が必要です。	男性	33
給水所に湿布があると良かった。	女性	32

4) 情報提供・案内体制 (n=6)

自由記述	性別	年齢
非常に楽しめました、ありがとう、素晴らしい経験でした。ただし、最初の5~8kmは少し混雑していました。また、レース結果（総合順位と年齢別順位）は参加者に公開されるべきです。この情報を見つけるのは不可能で、自分が賞品対象のトップ年齢グループに入っていたかどうか分かりません——世界中のほとんどのマラソンでは、レース終了直後にこの情報が提供されます。ウェブページでも「速報」が探しにくい（日本語版は簡単だが英語版は困難）。英語で速報タイムと順位を即座に確認する方法を明記すべきだ。そうしなければ表彰式に残るべきか判断できず、実際私はレース後に表彰式すら見つけられなかった。	男性	58
到着詳細やゼッケン番号の確認に関するメールをjtsから一切受け取れなかったため、到着できなかった。	男性	43
事前に荷物預かりやスタート地点集合の案内が届かず、公式サイトにも記載がなく、当日間違った場所で慌てた。それ以外は全て素晴らしかった。	男性	41
マラソン出発前の荷物預け場所やスタートラインが分からず少し混乱しました。ホームページやエキスポ期間中に事前案内があれば良かったと思います。	男性	44
マラソン開始前に、荷物預け場所、仮設トイレの場所と数、スタートゲートへの移動時間など、簡単な指示が書かれた紙があれば良かった。一枚の紙に簡潔な説明で十分。多くの人がスタート前に混乱していた。	女性	59
自分の成績が同年齢層で何位か知りたい。	女性	42

5) スタート・開始時刻 (n=6)

自由記述	性別	年齢
スタート時間が遅すぎる。早めて欲しい。	男性	53
スタート時間が遅すぎる。本当に暑くなった！朝 6 時か 6 時半に始めるべきだ。	男性	49
マラソンは早朝（例：7 時または 7 時 30 分）開始を推奨します。	女性	58
午後は暑くなるので、レース開始を日本時間の 8 時 30 分にすると良いと思います。	男性	41
全く楽しめなかった。初めての海外マラソンで、宣伝写真に映る長い海岸線のコースに惹かれて神戸マラソンに申し込んだ。初めて日本を訪れた。M ブロックに配属され、朝 8 時には荷物を預けてスタート地点に到着。M ブロックは日陰で寒く、1 時間凍えながら待機。9 時 15 分にスタートの号砲が鳴ったが、日本の厳格な整列ルールでブロックごとに順番にスタートしたため、実際にスタートラインを通過したのは 9 時 25 分だった！ペースは 6 分 30 秒/km 前後で走っていた。1 時間寒さに震えたせいでトイレに行きたくなり、4km 地点でトイレに並んだ。また 5~10 分待たされた！トイレから出た時、なんとタイムリミットで締め切られていた！この出来事に非常に落ち込み、泣きそうになった。初めての海外マラソンがこんな形で締め切られるとは！長い海岸線走るのを楽しみにしていたのに、結局海岸線すら走れなかった。私の責任は締め切り時間をしっかり確認しなかったことにある。しかし大会にも不合理な点があったと思う：1. 海外選手は言語の壁やルール・コースの不慣れがあるのに、最も後ろの M ブロックに配置され、他のブロックより時間が大幅に制限されるのは公平か？2. トイレの列では誰も慌てず、締め切りに追われる様子がなかった（日本の文化なのか理解できない）。誰も警告してくれず、危険に気づけなかった。移動トイレを締め切り地点の後に設置できたはずなのに、スタッフも締め切り時間を知らせなかった。とにかく、初めての海外マラソンがこんなにも悔しい形で終わり、もう二度と日本には来たくない。	女性	37
午後は暑くなるので、レース開始を日本時間の 8 時 30 分にすると良いと思います。	男性	41

6) 記念品・配布物 (n=4)

自由記述	性別	年齢
これまでに、東京、大阪、高知、岡山、京都、沖縄など日本の多くのマラソン大会に出場しましたが、神戸は私が経験した中でトップ 3 に入る大会です（東京・大阪と並んでいます）。記念品のデザイン（ランナーズバッグ、T シャツなど）も素敵でした。妻は、これまでのすべてのマラソン大会の中で、今回の T シャツが一番だと言っていました。	男性	53
外国人用 T シャツは派手すぎる印象。国内版（日本人向け）を入手したい。今後外国人版も用意されるなら、追加購入の選択肢を設けてほしい。	男性	37

記念品はもう少し質を高めてほしい。完走 T シャツにはタグすら付いておらず、昨年よりかなり値上げされていた。	男性	41
外国人用 T シャツが別にあることに非常に不満だった。一体誰の発想なのか？なぜ神戸（日本）マラソンに来て受け取る T シャツのプリントがアメリカンカートゥーン形式なのか？外国人（白人/黒人）がプリントされた T シャツを欲しがるとでも思ったのか？常識的に考えてほしい。神戸マラソン公式サイト の 2026 年ポスターを見てデザインが綺麗で非常に満足し、T シャツを受け取るつもりだった。しかし私が受け取った T シャツはあまりにも醜悪だった。エキスポ終了後ホテルに戻ってから知り、これについて抗議するためエキスポ会場に戻ることも考えたが、翌日の大会のために我慢した。本当にどうしてこんなことになったのか知りたい。もし君たちがイギリスのロンドンマラソンに参加したとして、記念 T シャツをアジア人に対して日本風のアニメキャラクターを入れたデザインで配ったら、果たして良いと思うか？そして神戸マラソンに参加した海外参加者のほとんどがアジア（韓国、中国、タイなど）出身者であるのに、一体なぜ西洋中心のデザインを作って入れたのか？大会参加費も日本現地の参加費よりはるかに高いのに、このような扱いを受けなければならないことが、今でも腹が収まらない。	男性	41

7) 参加・エントリー制度 (n=3)

自由記述	性別	年齢
元の状態に戻してください。このレースは年々失望が増えています。今回は、2つのメダルを集めてストーリーを作りたいという理由だけで参加しました。もう十分です。さようなら。	男性	61
妻ルーシー・ギブソンの参加費返金を早期に申請したにもかかわらず、非常に残念な結果となりました。我が子が妻の世話が必要だったこと、そして妻が長期にわたる怪我に苦しんでいたためです。特にこのレースへの需要が高い状況では、参加権を譲渡したり他の人に提供したりできる選択肢があれば良かったと思います。海外からの参加のため費用は大きく、多額のエントリー料を支払ったにもかかわらず、参加者が1人でも走れない場合、エントリーに関して何の選択肢もないのは理不尽です。少なくとも6ヶ月前には可能な選択肢について問い合わせました...メルボルンマラソンや他大会は、参加権の譲渡や一部返金など、はるかに優れた制度を設けています。妻が参加できなかったため、1人分の参加費だけで5万円以上もかかりました。この制度は改善すべきです。スタート時間を8時にするなどの工夫も望ましいですね :) 良いマラソンであり神戸は素敵な街ですが、このマラソンには二度と参加しません...	男性	47

参加費用が継続的に上昇していることと比べると、大会全体に参加できる人々が大変だろうと思う。特に海外から参加する人々はより困難な状況だ。また以前は様々なコスプレをする人々が多数参加していたが、最近はあまり見かけず残念だ。費用的な部分なのか他の原因かは分からないが、費用的な部分であれば、より多様な人々に参加できるよう適切な費用算定が必要だと考えられる。様々な面で楽しい大会を作ってくれて感謝している。	男性	55
---	----	----

8) 開催時期・開始時間 (n=2)

自由記述	性別	年齢
非常に暑かったため、一週間後に延期していただけますか？	男性	41
韓国の涼しい気候に順応しながらトレーニングしていたが、神戸に行くと暑くて毎回目標を達成できなかった。コースも良く、市民の応援も素晴らしく、全てが良かったが、日陰がなく暑いコースは毎回 35km 地点で挫折させてしまった。もう少し涼しい日に開催するのはどうでしょうか？	男性	40

9) 付帯サービス・エキスポ運営 (n=2)

自由記述	性別	年齢
参加者向けの宿泊施設割引や、特別または無料の電車バスの提供、あるいはフィニッシュラインから三宮またはホテルまでの無料シャトルサービス提供などがあれば良いと思います。	男性	44
エキスポの出展者の多様性が少ないように見えました。その結果、過去の経験と比べてエキスポで過ごす時間が大幅に少なくなりました。	女性	47

10) トイレ (n=2)

自由記述	性別	年齢
コースは良かったが、レース前のトイレの列が長すぎた。S コーラル付近にトイレがなかったのも問題。	男性	39
神戸マラソンと神戸市民が大好き。トイレを増やしてほしい。	男性	26

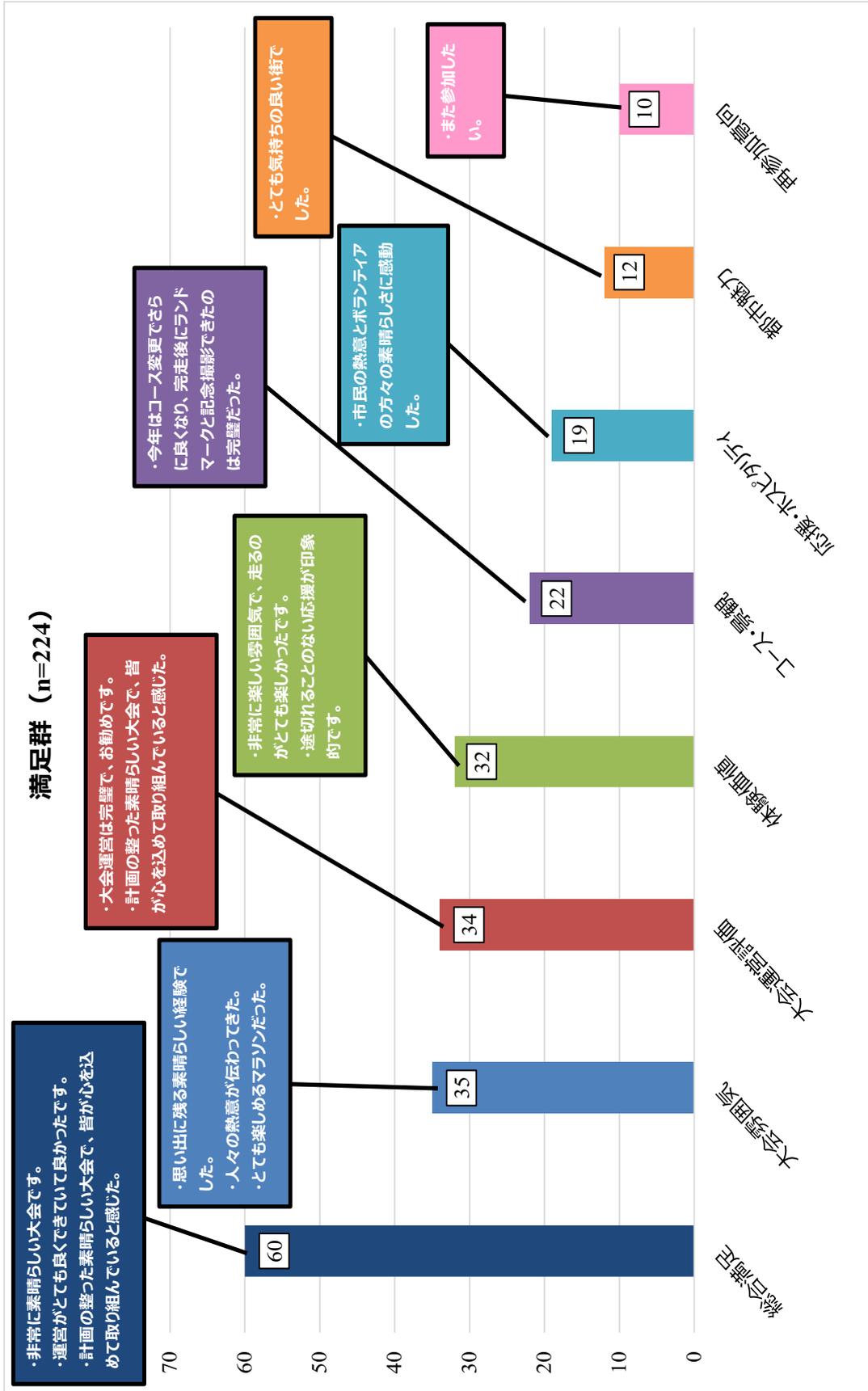


図 26 満足群の回答

「神戸マラソン 2025」インバウンド調査報告書

(A Research Report of inbound tourists at the Kobe Marathon 2025)

2026年1月発行

編集 流通科学大学 スポーツ&イベントマネジメント研究室

発行 神戸マラソン実行委員会事務局